製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4416 2012/03/12 （事故発生地） 東京都	ＩＣレコーダー（ラジオ付） RIR-500 サン電子（株） 使用期間：約７年	充電中のＩＣレコーダーから発火し、消火の際に本体が床に落ちてカーペットが焦げた。 （拡大被害）	内蔵型のリチウムイオンバッテリーに、異物が混入または絶縁処理不良があるものが混入したため、充電時にリチウムイオンバッテリー内部で短絡が発生し、発熱・焼損に至ったものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１０（平成２２）年８月１６日付けホームページに告知を掲載し、バッテリーの無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/03/15)
2011-3377 2011/12/01 （事故発生地） 熊本県	エアコン室外機 使用期間：約１年１か月	停止中のエアコン室外機周辺が焼損した。 （製品破損）	ファン側が著しく焼損しており、確認できた電気部品に発火の痕跡は認められなかったが、焼失により確認できない部品もあることから、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2011/12/12)
2011-3352 2011/11/29 （事故発生地） 大阪府	オーブントースター 使用期間：約６か月	バターを塗ったパンをオーブントースターで焼いていたところ、気付くのが遅く、パンは焦げてオーブンからも発火しはじめ、慌てて消火した。 （製品破損）	使用者がタイマーを設定し、その場を離れていたときの発火であり、当該品には異常が認められないことから、設定したタイマーの時間が長かった可能性が考えられるが、タイマーに一時的な不具合が生じ、通電が切れなかった可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/12/08)
2011-3464 2011/12/15 （事故発生地） 北海道	カラーテレビ（ブラウン管） AV-29KB1/B 日本ビクター（株）（現在：（株）ＪＶＣケンウッド） 使用期間：不　明	視聴中のテレビから異臭とともに発煙した。 （製品破損）	偏向ヨーク基板部のコイルのはんだ付け不良により、はんだクラックが入り、スパークし発煙したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２００７（平成１９）年８月６日付けホームページ、及び同年８月７日付けの新聞に社告を掲載し、無償点検・修理を実施している。	消防機関 (受付:2011/12/20)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2780 2011/03/11 （事故発生地） 東京都	カラーテレビ（プラズマ） 使用期間：約２年	震災時、耐震マットの上に置いていたカラーテレビのスタンドが破損した。 （拡大被害）	テレビ本体とスタンドを固定するネジのうち、テレビ後側の１本が緩んで保持力が低下した状態で、地震が発生したため、強い振動によりネジの隙間が急速に広がり、スタンドを固定している４本のネジのうち３本が抜け１本が折損し、テレビ本体が落下したものと推定されるが、事故当時の状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、今後の市場不良発生状況を注視し、必要に応じて適正に対処することとした。	消費者センター (受付:2011/10/20)
2011-3408 2011/10/14 （事故発生地） 静岡県	シュレッダー 使用期間：約５年５か月	シュレッダーが紙詰まりしたので逆転ボタンを押したところ、異音とともに発火し、顔などに火傷を負った。 （軽傷）	シュレッダー刃付近の外郭樹脂が一部溶融し、ススが付着していたが、内部の電気部品に出火の痕跡はなく、正常に作動することから、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2011/12/14)
2011-3959 2012/01/12 （事故発生地） 東京都	スチームクリーナー（モップ型） S3101JP （株）オークローンマーケティング 使用期間：約２年１か月	使用中のスチームクリーナーの電源コードの本体側付け根付近から発火し、コードの接続部が切断した。 （製品破損）	取扱説明書には、『使用時や収納時には、電源コードはコードホルダーにかけて使用する』旨、記載しているが、別頁では、『電源コードがコードホルダーを使用せずコンセントに差し込まれた図』を記載しており、電源コードを柄の上部・下部コードホルダーに装着せず使用した際、電源コードの本体側付け根部分に屈曲等の過度な機械的ストレスが加わり断線・ショートしたものと推定される。 （A4）	輸入事業者は、２０１０（平成２２）年７月２６日付けホームページに告知を掲載し、使用上の注意喚起を行っている。 なお、２０１０（平成２２）年５月末からの販売品は、注意喚起のチラシを同梱しており、同年８月以降の販売品は取扱説明書を改善し、同年１０月１４日輸入分から電源コードプロテクターの形状を変更し、同年１１月２６日からはテレビの通販番組内で注意喚起を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/02/06)
2011-3568 2011/12/08 （事故発生地） 東京都	ノートパソコン VGN-TZ50B ソニーイーエムシーエス（株） 使用期間：不　明	パソコンが発熱し、外装の一部が熱で変形した。 （製品破損）	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。 （A2）	製造事業者は、２００８（平成２０）年９月４日、２００９（平成２１）年１０月１５付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者 (受付:2012/01/05)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4053 2012/01/23 （事故発生地） 千葉県	パソコン Dimension4600c デル（株） 使用期間：約７年５か月	パソコンの電源を入れたところ、本体の後部から出火した。 （製品破損）	電源供給ユニットに取り付けられたコネクターのはんだ付け工程でばらつきが生じ、不十分なはんだ付け状態となり、当該部分の電気抵抗が大きくなったため発熱・焼損・発煙に至ったものと考えられる。 （A2）	輸入事業者は、当該機の外郭は金属製であり、拡大被害の可能性は低いことから、既販品については特に措置はとらないが、２００８（平成２０）年９月３０日付けホームページで掲載し、稀に発煙すること等があった場合は、連絡するよう呼びかけている。 なお、はんだ付け工程のはんだ面の高さ、限度見本の見直しなど検査工程の管理を強化している。	消費者センター (受付:2012/02/10)
2011-2960 2011/10/30 （事故発生地） 京都府	パソコン（マザーボード） 使用期間：約１日	パソコンにマザーボードを組み込んで電源を入れたところ、発煙、発火し、機器が焼損した。 （製品破損）	マザーボードのトランジスターが異常発熱し、発煙・発火したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/14)
2011-3017 2011/09/26 （事故発生地） 栃木県	パソコン周辺機器（ビデオカード） 使用期間：約３年	使用中のパソコンから発煙し、ビデオカードの一部が溶融した。 （製品破損）	ＣＰＵ放熱板の温度が異常上昇したことから、放熱板の樹脂カバーが溶融したものと考えられるが、放熱板に堆積した埃の影響によるものか、内部部品の不具合により、冷却ファンの風量が低下したものか、原因の特定はできなかった。 （G1）	ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、輸入事業者は不明であった。	消費者センター (受付:2011/11/21)
2011-3991 2012/02/04 （事故発生地） 東京都	ミニマット（電気マット） YMM-455（ブランド：（株）山善） ワタナベ工業（株） 使用期間：約２年	使用中のミニマットから焦げ臭いにおいがし、マットに穴が開いた。 （製品破損）	ヒーター線の接着強度が十分でなかったため、通常使用においてヒーター線が固定位置より移動して重なり合い、お互いの発熱によりヒーター線の被覆が溶け、スパークが発生したため、上下層のフェルトを焦がし発煙し穴が開いたものと推定される。 なお、当該製品にはサーモスタットと温度ヒューズが装着されていたが、異常発熱した箇所と離れていたため作動しなかったものと推定される。 （A1）	輸入事業者は、２００７（平成１９）年１月２２日、２００８（平成２０）年１２月１日及び２０１２（平成２４）年２月２１日付けのホームページに社告を掲載し、無償で製品交換を行っている。 なお、過去にヒーター線の移動により通電不良になった苦情があったことから、２００５（平成１７）年７月より接着強度を増した製品に設計変更している。	消費者センター (受付:2012/02/07)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3098 2011/11/25 （事故発生地） 大阪府	ミニマット（電気マット） EC-K453 （株）千住 使用期間：不　明	ミニマットをふとんの間に入れて使用中、焦げ臭いにおいがして、マットの一部が焦げた。 （製品破損）	ミニマットをふとんの間に入れており、使用中の外力によりヒーター線がずれて重なり合い異常発熱が発生したが、安全装置が作動しなかったため、焼損に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「就寝用の暖房器具として使用しない」旨、記載されている。 （B1）	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、２００８（平成２０）年からの後継機種のヒーター線は、感熱線方式を採用し、安全装置を変更している。	消費者センター (受付:2011/11/30)
2011-2783 2011/10/11 （事故発生地） 茨城県	温水洗浄便座 CW-530（ブランド：（株）INAX） アイシン精機（株） 使用期間：約２０年	温水洗浄便座付近から出火し、便座と周辺を焼損した。 （軽傷）	長期使用（約２０年）により、便座電気コードの被覆の劣化と、便座の開閉による屈曲により、便座電気コードの芯線が断線するとともに被覆が損傷し、損傷箇所に尿や洗剤等が浸入してトラッキングが発生し、出火に至ったものと推定される。 （C1）	製造事業者及びブランド事業者は、２００８（平成２０）年１１月２６日付けでホームページ、同年１１月２７日（ブランド事業者）及び同年１２月３日（製造事業者）に新聞社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し長期間使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。 なお、温水洗浄便座協議会では、２００８（平成２０）年１１月１７日付け新聞に事故防止のため告知を掲載するとともに、パンフレットを作成し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2011/10/21)
2011-3665 2011/12/26 （事故発生地） 埼玉県	加湿器（スチーム式） KS-500H ＴＤＫ（株） 使用期間：約１３年	運転中の加湿器から異臭がして発煙し、床の一部が焦げた。 （拡大被害）	水を加熱し蒸発させるための蒸発皿に取り付けられているヒーターの固定が不十分であったため、蒸発皿から外れて脱落し、下部の外郭樹脂が溶融し、床が焦げたものと推定される。 なお、蒸発皿には安全装置（サーモスタット、温度ヒューズ２本）が取り付けてあったが、ヒーターが蒸発皿から外れたため、安全装置が作動しなかった。 （A2）	製造事業者は、２００１（平成１３）年１１月２７日付けの新聞に５回目の社告を掲載し、２００５（平成１７）年１月、２００６（平成１８）年１月には各地方紙にチラシを挿入するとともに、ホームページにも社告を掲載し、製品の回収を行っている。　また、同様な構造の加湿器の製造を中止した。	製造事業者 (受付:2012/01/12)
2011-2372 2011/07/31 （事故発生地） 茨城県	介護ベッド（電動式） 使用期間：約２年７か月	電動ベッドを使用中、付属部品が足にあたり、裂傷を負った。 （軽傷）	付属部品（チャイルドロック解除操作部、結束バンド部）に血液が付着した痕跡はなく、バリ等の異常もみられないことに加え、詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2011/09/15)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4219 2012/02/17 （事故発生地） 東京都	空気清浄機 ACM75H-W ダイキン工業（株） 使用期間：約４年	使用中の空気清浄機から発煙した。 （製品破損）	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。 （A1）	輸入事業者は、２０１０（平成２２）年４月１０日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年４月９日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者 (受付:2012/02/24)
2011-2966 2011/11/07 （事故発生地） 広島県	携帯型音楽プレーヤー 使用期間：約６年２か月	充電中の携帯型音楽プレーヤーが発煙し、異音がして本体から発火した。 （製品破損）	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 （G2）	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2011/11/15)
2011-0997 2011/07/10 （事故発生地） 滋賀県	蛍光ランプ（環形） FCL32EX-D/30-E、FCL40EX-D/38-E 日立アプライアンス（株） 使用期間：約７年	照明器具の蛍光ランプを交換するため器具から外そうとしたところ、接続部の樹脂が破損した。 （製品破損）	事故品は環形の蛍光ランプで、口金部の樹脂（ポリブチレンテレフタレート）が破砕し、内部が露出していた。長期使用に伴い、熱及び紫外線の影響によって樹脂が脆化し、蛍光ランプ交換時の衝撃によって破損したものと推定される。 （C1）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、当該製品の製造及び販売は、既に終了しており、２００４（平成１６）年１２月以降生産の後継機種については、当該部品の成形時にガラス繊維を添加し、熱や紫外線に対する強度の向上を図っている。	消費者センター (受付:2011/07/13)
2011-3441 2011/11/27 （事故発生地） 神奈川県	蛍光ランプ（電球型） EFD13EN （株）オーム電機 使用期間：不　明	点灯した蛍光ランプから異音がし、発煙、発火した。 （製品破損）	ガラスの封止工程が不完全であったため、管球に徐々に空気が流入し、通電時にフィラメントが異常発熱して、蛍光管支持部の樹脂が溶融したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、最終的にフィラメントが切れて終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。　ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/12/16)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3887 2011/10/16 （事故発生地） 神奈川県	蛍光ランプ（電球型） 2U40W （株）大創産業 使用期間：約１か月	使用中の蛍光ランプから発煙し、異臭がした。 （製品破損）	基板にはんだ付けされているランプリード線を巻き付けるピンが、はんだ付け不良やリード線巻き付け工程で応力が加わったため、基板から外れ接触不良が生じて異常発熱し、異臭、発煙したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	消費者センター (受付:2012/01/31)
2011-2358 2011/08/25 （事故発生地） 山形県	除湿機 使用期間：約１８年	使用中の除湿機と周辺の床などが焼損した。 （拡大被害）	制御基板の電源部でトラッキング等が発生し、発火・焼損したものと考えられるが、長期使用による絶縁性低下によるものか、または、外部からの水浸入によるものか、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2011/09/14)
2011-3550 2011/12/24 （事故発生地） 愛知県	照明器具（シーリングライト） FPH-2927SRZK（ブランド：東芝ライテック（株）） （株）ＬＤＦ 使用期間：不　明	ダイニングの照明器具から発煙した。 （製品破損）	長期使用（製造後約１５年）により、インバーター回路内の電解コンデンサーが劣化し、内圧が上昇して、安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。 （C1）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、電流ヒューズが作動し、終息していることから、措置はとらなかった。　ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2011/12/28)
2011-2412 2011/09/18 （事故発生地） 大阪府	照明器具（シーリングライト） 使用期間：約５年	天井に取り付けた照明器具が突然落下し、床に傷がついた。 （拡大被害）	事故は、照明器具を天井に固定するための引掛けシーリング爪（黄銅製）が破損し生じたもので、破損形態からはアンモニアや硫黄系雰囲気の環境要因が影響し腐食したものと考えられるが、事故時に影響物質が存在したかは不明であるため、原因の特定には至らなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/09/22)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3304 2011/11/27 （事故発生地） 京都府	扇風機 使用期間：約２年５か月	延長コードに接続した扇風機を使用したところ、異音がして発煙した。 （ 製品破損 ）	電源コードが本体側の付け根部分で半断線し、短絡・スパークが発生して発煙・発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/12/06)
2011-4417 2012/03/05 （事故発生地） 岐阜県	蓄熱式ゆたんぽ エコタンポL エレス（株） 使用期間：約３か月	蓄熱式ゆたんぽのカバーに金属片が混入していた。 （ 被害なし ）	混入していた金属片は、縫製作業で使用していたミシン針が折損したものであり、ミシン針の折れ針管理及び検針が不十分であったことから、折れたミシン針が混入した製品が市場に流通したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、当該製品の輸入及び販売を中止するとともに、在庫品を廃棄処分することとした。	輸入事業者 (受付:2012/03/15)
2011-3312 2011/12/06 （事故発生地） 徳島県	電気あんか 使用期間：約６年	使用中の電気あんかのコードと毛布などが焦げた。 （ 拡大被害 ）	電源コードが本体側の付け根部分で断線し、短絡・スパークが発生して発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/12/07)
2011-3955 2012/01/16 （事故発生地） 東京都	電気オーブンレンジ DR-D917 ツインバード工業（株） 使用期間：１回	使用前に電気オーブンレンジの庫内の空焼きをしたところ、下に置いていた冷蔵庫の天板が変形した。 （ 拡大被害 ）	本体底部にある排熱口の一部に排気熱が集中する構造であるため、グリルモードで運転したところ、本体を設置していた冷蔵庫の樹脂製天板の一部が熱変形したものと推定される。 （ A1 ）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年２月７日付けホームページで社告を掲載し、排熱口の一部に遮熱板を追加する無償修理を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/02/03)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2433 2011/09/26 （事故発生地） 埼玉県	電気オーブンレンジ MRO-GF6 日立アプライアンス（株） 使用期間：約１１か月	電気オーブンレンジで食品を加熱中、発火した。 （製品破損）	インバータ基板のはんだ付け工程において修正ミスがあったため、はんだボールが生じ、使用に伴う振動で移動して、ＩＣの端子間を短絡させたため、異常停止したが、繰り返し電源を入れたことにより、コンデンサーが過負荷状態となり内部短絡したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、電流ヒューズが溶断して通電が停止し拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。　ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2011/09/27)
2011-3047 2011/11/13 （事故発生地） 鹿児島県	電気オーブンレンジ 使用期間：約１２年	電気オーブンレンジのオーブン機能を使って加熱中、突然扉のガラスが破損し、飛散した。 （製品破損）	事故品の前面扉は強化ガラス製で、表面についた傷や異物などが起点となり、使用中に自然破壊したものと考えられるが、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/25)
2011-2995 2011/11/17 （事故発生地） 埼玉県	電気カーペット 使用期間：約１０年	電気カーペットのコントローラーが焼損し、床が焦げた。 （拡大被害）	コントローラーに接続した器具用ソケットの片側に接触不良による異常発熱が生じ、焼損したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/21)
2011-3692 2011/12/14 （事故発生地） 埼玉県	電気カーペット 使用期間：約６年	使用中の電気カーペットが焼損し、畳やテーブルの一部が焦げた。 （拡大被害）	カーペット焼損部の発熱線が断線していたが、溶融痕はなく、コントローラにも異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/01/17)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3364 2011/12/05 （事故発生地） 新潟県	電気こたつ（中間スイッチ付コード） KA3788（こたつ：NN5080-B） クレオ工業（株） 使用期間：約３年	電気こたつの中間スイッチ部分から発煙するとともにスイッチの一部が溶融し、指に火傷を負った。 （軽傷）	電源コードにある中間スイッチ内部の接続ねじが締め付け不十分であったため、接触不良が生じて異常発熱し、スイッチ外郭樹脂の一部が焦げて発煙したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	消費者センター (受付:2011/12/09)
2011-3990 2012/01/29 （事故発生地） 東京都	電気スタンド（蛍光灯、インバーター式） DL-2701 （株）オーム電機 使用期間：不　明	使用中の電気スタンドから異音がし、発煙して異臭がした。 （製品破損）	当該機は、蛍光管が使用末期になると、インバーター回路基板上のトランジスターに過電流が流れる場合があるため、トランジスターが破損し、抵抗が焼損して発煙したものと推定される。 （A1）	輸入事業者は、発煙のみで終息していることから、既販品については措置はとらなかった。 なお、２００３（平成１５）年５月から、抵抗をカーボン抵抗から不燃性の酸化金属皮膜抵抗に変更しており、２００７（平成１９）年７月に生産を終了している。　さらに、後継機種については、蛍光管の使用末期において異常電流が流れた際に、点灯を停止させる回路に変更している。	消費者センター (受付:2012/02/07)
2011-3842 2011/12/26 （事故発生地） 岐阜県	電気ストーブ 使用期間：不　明	住宅から出火して、同住宅を全焼し、隣接する２棟の一部も類焼し、家人１人が火傷を負った。 （軽傷）	電源コードに溶融痕は認められなかったが、電源スイッチや内部配線が未回収であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/01/26)
2011-4080 2011/11/21 （事故発生地） 兵庫県	電気ストーブ（カーボンヒーター） SMC-901 （株）山善 使用期間：不　明	使用中のカーボンヒーターのヒーター管が破裂して破片が飛び散り、畳とこたつぶとんが焦げ、足に火傷を負った。 （軽傷）	ガラス封止部においてヒーターリード棒とモリブデン箔の溶接不良があったため、ヒートサイクルにより接触不良が生じ、異常発熱して封止部に亀裂が生じ、破裂に至ったものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/02/14)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3363 2011/11/30 （事故発生地） 福岡県	電気ストーブ（パネルヒーター） サンラメラ600W型 （有）オリエンタルホープ（現在：（資）オリエンタル） 使用期間：約５年１か月	使用中のパネルヒーターから異音がするとともに機器背面から発煙した。 （製品破損）	発熱体（カーボンヒーター）の電極部が、ヒーターの熱により剥がれやすい構造であったため、接触不良が生じ、スパークが発生したものと推定される。 （A1）	製造事業者は、発煙した電極板の接続部分は、セラミックパネルと金属のパネルで覆われており、発火の危険性は低いことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、２０１０（平成２２）年度生産品より、発熱ユニットの配線接合部に湿気対策を施した配線の接合方法を変更した。	消費者センター （受付:2011/12/09）
2011-3445 2011/12/00 （事故発生地） 大阪府	電気ストーブ（パネルヒーター） サンラメラ600W型 （有）オリエンタルホープ（現在：（資）オリエンタル） 使用期間：約５年	使用中のパネルヒーターから発煙して異音がし、火花が出た。 （製品破損）	発熱体（カーボンヒーター）の電極部が、ヒーターの熱により剥がれやすい構造であったため、接触不良が生じ、スパークが発生したものと推定される。 （A1）	製造事業者は、発煙した電極板の接続部分は、セラミックパネルと金属のパネルで覆われており、発火の危険性は低いことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、２０１０（平成２２）年度生産品より、発熱ユニットの配線接合部に湿気対策を施した配線の接合方法を変更した。	消費者センター （受付:2011/12/19）
2011-4393 2011/11/18 （事故発生地） 福岡県	電気ストーブ（パネルヒーター） サンラメラ600W型 （有）オリエンタルホープ（現在：（資）オリエンタル） 使用期間：約５年９か月	使用中のパネルヒーターから異音がし、発煙と異臭がした。 （製品破損）	発熱体（カーボンヒーター）の電極部が、ヒーターの熱により剥がれやすい構造であったため、接触不良が生じ、スパークが発生したものと推定される。 （A1）	製造事業者は、発煙した電極板の接続部分は、セラミックパネルと金属のパネルで覆われており、発火の危険性は低いことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、２０１０（平成２２）年度生産品より、発熱ユニットの配線接合部に湿気対策を施した配線の接合方法を変更した。	製造事業者 （受付:2012/03/13）
2011-2882 2011/10/27 （事故発生地） 三重県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） V6-820-G （株）日本ビネガーボトラーズ 使用期間：約２年	使用中のハロゲンヒーターから異音がしてヒーター管が破裂し、破片が飛散して床が焦げた。 （拡大被害）	ヒーター管は端子部の片側が破損しており、ヒーター線接続部に異常はなく、ガラス管の内側に破壊起点が認められたことから、ガラス管製造時に不具合があったため、ガラス管に微細なクラックが生じ、使用に伴う熱等の影響によりクラックが伸展して破損し、高温の破片で床を焦がしたものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらなかったが、２００８（平成２０）年２月１日付けホームページで、耐久年数（目安４～５年）が経過している自社製ハロゲンヒーターの使用を中止する旨の注意喚起を行っている。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター （受付:2011/11/02）

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3361 2011/12/01 （事故発生地） 石川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） V-F800GBS （株）日本ビネガーボトラーズ 使用期間：約１０年	使用中のハロゲンヒーターから異音とともに発煙し、ヒーター管の破片が飛び散って床などが焦げた。 （拡大被害）	ヒーターのガラス管製造時に不具合があり、ガラス管に微細なクラックが生じ、使用に伴う熱等の影響によりクラックが伸展して割れたものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらなかったが、２００８（平成２０）年２月１日付けホームページで、耐久年数（目安４～５年）が経過している自社製ハロゲンヒーターの使用を中止する旨の注意喚起を行っている。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター （受付:2011/12/09）
2011-3380 2011/11/14 （事故発生地） 兵庫県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） V6-840-G （株）日本ビネガーボトラーズ 使用期間：約７年	ハロゲンヒーターを使用したところ、異音がして火花が出た。 （製品破損）	ヒーターのガラス管封止部において、ヒーターリード棒とモリブデン箔の接続部に接触不良による異常発熱が生じたため、モリブデン箔が酸化・膨張してガラス管に亀裂が入り、破損したものと考えられる。 （A2）	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらなかったが、２００８（平成２０）年２月１日付けホームページで、耐久年数（目安４～５年）が経過している自社製ハロゲンヒーターの使用を中止する旨の注意喚起を行っている。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター （受付:2011/12/13）
2011-3584 2012/01/03 （事故発生地） 沖縄県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） IR-4619 （株）アイアン（倒産） 使用期間：約８年	電気ストーブから出火して、ふすまと畳などを焼損し、子供２人が軽傷を負った。 （軽傷）	内部配線とヒーター管端部リード線との金属管スリーブ（鉄製）による接続がカシメ不良であったため、接触不良により異常発熱し、発煙・発火に至ったものと推定される。 （A2）	輸入事業者が倒産しているため、改修等の措置を取ることができず、今後も同様の事故が発生する恐れがあることから、消費者庁は２０１１（平成２３）年１月２５日に使用を中止するよう呼びかけている。	消防機関 （受付:2012/01/06）
2011-3641 2012/01/07 （事故発生地） 愛知県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） YH-8000（B） （株）優（倒産） 使用期間：不　明	ハロゲンヒーターから出火し、住宅を全焼して、１人が死亡、２人が軽傷を負った。 （死亡）	電力制御用に使用している整流器（ダイオード）の部品不良により異常発熱し、首振り部分の樹脂製バックカバー付近から発火したものと推定される。 （A2）	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、２００３（平成１５）年度の商品より、サーモスタットを用いるとともにダイオードに温度ヒューズを取り付けている。 なお、ＮＩＴＥは、２００６（平成１８）年１２月１５日に事故情報特記ニュースにより注意喚起を行うとともに、経済産業省においてもプレスリリースをし注意喚起を行っている。さらに、２００６（平成１８）年１２月１９日から販売事業者が、倒産した輸入事業者に代わり製品の回収を自主的に行っている。	警察機関 （受付:2012/01/11）

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3674 2012/01/10 （事故発生地） 福岡県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） HG-800 （株）山善 使用期間：約３年	使用中のハロゲンヒーターの一部が飛び散り、畳が焦げた。 （ 拡大被害 ）	ヒーター管端部において、内部配線と端子のカシメ不良、あるいは端子とヒーターリード棒との溶接不良があったため、接触不良により亜酸化銅が生じて、異常発熱し破損したものと推察される。 （ A2 ）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/01/13)
2011-3699 2011/12/00 （事故発生地） 神奈川県	電気マット 使用期間：約２年	使用中の電気マットの表面が焦げた。 （ 製品破損 ）	マット表面の一部がヒーター線に沿って変色しているが、マット内部のヒーター線に異常発熱した痕跡は認められないことから、部分的な保温や液体の付着等の影響によるものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/01/18)
2011-4422 2012/02/27 （事故発生地） 広島県	電気温水器 使用期間：約４年２か月	使用中の電気温水器の漏電遮断器が落ちた。 （ 被害なし ）	温水器内部のヒーター端子が腐食し、漏電遮断器が作動したものと推定されるが、腐食原因については、過去に配管されていた井戸水の影響も考えられることから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/03/16)
2011-2478 2011/09/25 （事故発生地） 広島県	電気洗濯機（乾燥機付） 使用期間：約５年	脱水中の洗濯機が大きな音とともに前方に飛び出し、後方の壁に穴が開いた。 （ 拡大被害 ）	足ふきマット等を脱水していたため、洗濯槽内で片寄りが発生し、異常振動が発生したものと推定されるが、当該品は過去に脱水不具合を修理しており、バランスが崩れたときに作動するスイッチが適切に作動しなかった可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/09/29)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3932 2012/01/17 （事故発生地） 奈良県	電動工具（ドライバー、充電式） Eagle-038 野澤産業（株） 使用期間：不　明	充電中の電動ドライバーの底面部が変形した。 （製品破損）	内蔵バッテリーのマイナス極に充電用配線のプラス極が誤接続されていたため、充電アダプターの出力プラグを差し込んだ際、誤接続の充電用配線が短絡経路となり、充電アダプター出力が短絡して異常発熱し、本体外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１７日付けホームページに社告を掲載し、製品の点検・交換を実施している。 なお、製造工場に対し、製造工程の改善を指示するとともに、受け入れ検査の強化を行った。	輸入事業者 (受付:2012/02/01)
2011-3933 2012/01/17 （事故発生地） 京都府	電動工具（ドライバー、充電式） Eagle-038 野澤産業（株） 使用期間：不　明	充電中の電動ドライバーの底面部が変形した。 （製品破損）	内蔵バッテリーのマイナス極に充電用配線のプラス極が誤接続されていたため、充電アダプターの出力プラグを差し込んだ際、誤接続の充電用配線が短絡経路となり、充電アダプター出力が短絡して異常発熱し、本体外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１７日付けホームページに社告を掲載し、製品の点検・交換を実施している。 なお、製造工場に対し、製造工程の改善を指示するとともに、受け入れ検査の強化を行った。	輸入事業者 (受付:2012/02/01)
2011-2219 2011/07/26 （事故発生地） 神奈川県	電動工具（電気バリカン） AB-1600 リョービ（株） 使用期間：約５年	使用中の電気バリカンから発煙、発火した。 （拡大被害）	取扱説明書にある「連続した過負荷運転について」の注意事項が、欄外に記載されており分かりにくかったため、連続して過負荷運転されモーターが異常発熱し、モーターコイル間で短絡・スパークして発火したものと推定される。 （A4）	輸入事業者は、既販品については措置はとらないが、後継機種の取扱説明書の注意事項を見直すこととした。	輸入事業者 (受付:2011/09/06)
2011-2518 2011/09/19 （事故発生地） 島根県	配線器具（スイッチ付コンセント） 使用期間：約７年	スイッチ付き一口タップに延長コードを接続して生ゴミ処理機を使用していたところ、タップ付近が焦げていた。 （拡大被害）	タップの刃受けと延長コードの栓刃に接触不良が生じ、異常発熱してタップが焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/10/05)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3534 2011/11/21 （事故発生地） 富山県	配線器具（延長コード） 使用期間：約１０年	使用中の延長コードのプラグ周辺から出火し、住宅を半焼した。 （ 拡大被害 ）	差込みプラグ刃の片側が溶断していることから、トラッキングにより出火に至った可能性が考えられるが、もう一方の栓刃に溶融はなく、差込みプラグを接続していた３口タップの刃受けの状態が不明なことから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2011/12/27)
2011-3672 2012/01/04 （事故発生地） 和歌山県	配線器具（延長コード） 使用期間：約１６年	延長コードにオイルヒーターを接続して使用していたところ、接続部から異臭がして、外郭の一部が変形した。 （ 製品破損 ）	延長コードの刃受けとオイルヒーター電源プラグの栓刃で接触不良が生じ、異常発熱したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/01/13)
2011-4171 2012/02/03 （事故発生地） 広島県	配線器具（延長コード） 使用期間：約６年	延長コードにセラミックヒーターなどを接続して使用中、接続部から発煙し、ヒーターの電源プラグが溶融した。 （ 製品破損 ）	延長コードの刃受けとセラミックヒーター電源プラグの刃で接触不良が生じ、異常発熱したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/02/20)
2011-4318 2012/03/01 （事故発生地） 群馬県	配線器具（延長コード） 使用期間：不　明	エアコン、テレビが接続された延長コードのタップ付近から出火し、住宅を全焼した。事故発生時、暖房のためエアコンを使用していた。 （ 拡大被害 ）	タップの電源コードプロテクター付近で芯線が断線し、溶融痕が認められることから、電源コードに引張りや屈曲などの機械的ストレスが加わり、半断線が生じて発火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	ＮＩＴＥは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/03/06)

製品区分：　01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2836 2011/05/26 （事故発生地） 兵庫県	美顔器 使用期間：約５年	使用後のスチーム式美顔器の吹き出し口部分に胸部が接触し、火傷を負った。 （ 軽傷 ）	被害者が当該品の後側に置いたものを取るため、スチームノズル上部に上半身を被せたことから、火傷を負ったものと考えられるが、スチームノズル部の温度が高かった可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2011/10/26)
2011-3303 2011/11/18 （事故発生地） 大阪府	冷蔵庫 SJ-E30B シャープ（株） 使用期間：約１１年	冷蔵庫の背面から発煙した。 （ 製品破損 ）	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のＰＴＣ素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりＰＴＣ素子が破壊したため、ＰＴＣ素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年５月３０日付けホームページに注意喚起のお知らせ、２０１２（平成２４）年４月１６日付けホームページ及び翌１７日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、２０００（平成１２）年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、ＰＴＣ素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	製造事業者 (受付:2011/12/06)
2011-3857 2011/12/04 （事故発生地） 愛知県	冷蔵庫 SJ-23B シャープ（株） 使用期間：不　明	冷蔵庫から異臭がし、機器背面から発煙した。 （ 製品破損 ）	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のＰＴＣ素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりＰＴＣ素子が破壊したため、ＰＴＣ素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年５月３０日付けホームページに注意喚起のお知らせ、２０１２（平成２４）年４月１６日付けホームページ及び翌１７日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、２０００（平成１２）年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、ＰＴＣ素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)

製品区分：　02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3019 2011/11/03 （事故発生地） 兵庫県	びん（飲料用） 使用期間：１回	びんを栓抜きで開けたところ、びんの口が破損し、指に裂傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品と同様に口部が破損した同等品を確認したところ、開栓の際にびん口リップ部分に栓抜きが接触して欠けたものとみられたが、栓抜きが入手できず、事故品も既に廃棄されて入手できないことから、調査できなかった。 （ G2 ）	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2011/11/22）
2011-2220 2011/08/21 （事故発生地） 神奈川県	フライパン 使用期間：約２年	調理中のフライパンを持ち上げたところ、取っ手が折れた。 （ 製品破損 ）	事故品の取っ手（フェノール樹脂製）は、取っ手とフライパン本体とを接合している取り付け金具のエッジにあたる位置で破断しており、当該金具に接触する部分には加熱された痕跡、変形等が認められた。接合部樹脂が変形していたため、不十分な接合状態から強度が低下して破断した可能性が考えられるが、樹脂の変形が加熱の影響であるか、成形時の不具合によるものかは不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であることから、既販品についての措置はとらなかった。 なお、取扱説明書に記載されている、強火での使用を避ける旨の注意事項を、より分かりやすい表現へ変更すること等について、検討することとした。	消費者センター （受付:2011/09/07）
2011-2985 2011/09/00 （事故発生地） 東京都	ポット（ステンレス製） K-8156 菊屋（株） 使用期間：約１日	ポットの開栓ハンドルを押したところ、湯しぶきが噴き出した。 （ 被害なし ）	当該ポットの内部に溜まった蒸気を逃がす空気弁の容量が不足していたため、注ぎ口から蒸気が噴き出したり、中栓の水抜き量が十分でないため、栓の中に湯が溜まり、開栓ハンドルから少量の湯がこぼれ出たものと推定される。 （ A1 ）	輸入事業者は、噴き出す蒸気または湯は少量で、事故につながる恐れは少ないため、今後の事故発生状況を注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、今後、設計変更を予定している。	消費者センター （受付:2011/11/16）
2011-3560 2011/12/10 （事故発生地） 大阪府	ポット（ステンレス製真空二重びん、エアポット式） 使用期間：約１か月１５日	熱湯を入れたまほうびんを運ぶために持ち上げたところ、取っ手が突然折れて本体が床に落ち、こぼれた湯が飛び散った。 （ 拡大被害 ）	事故品の取っ手（ポリプロピレン樹脂製）は、本体を持ち上げる際に応力が集中する部位で破損していた。当該部位に加えられた衝撃によって破損したものと考えられるが、同等品による耐衝撃性等の試験結果から取っ手は十分な強度を有しており、また、事故品に傷や打痕が認められないことから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2012/01/04）

製品区分：　02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3349 2011/12/04 （事故発生地） 高知県	ポット（まほうびん、エアポット式） 使用期間：約２２年	まほうびんに湯を入れ、一週間ほどして上ぶたを開けたところ、突然、中栓とガラス片が飛び出した。 （製品破損）	事故品の外観に打痕等の異常はなく、長年の使用にあって、洗浄等の際に生じた傷が伸展して破損に至った可能性が考えられるが、すべてのガラス破片を回収できなかったことから、破損の起点は不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/12/08)
2011-2776 2011/10/12 （事故発生地） 埼玉県	圧力なべ 使用期間：約１年５か月	調理中の圧力なべから異音がし、圧力調整装置内の部品が外れて飛び出し、そこから内容物が飛散した。 （被害なし）	事故後になべの蓋は外れておらず、圧力調整装置のバルブカバーも蓋に取付けられた状態で残っていたことから、この状態で圧力調整装置から部品が飛び出すことは寸法上考えにくく、そのメカニズムが不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、圧力調整装置から部品が飛び出した原因が特定できなかったため、既販品については措置はとらなかった。 なお、今後輸入事業者のホームページで圧力なべの部品の取り付け方法を動画にて案内することとした。	消費者センター (受付:2011/10/20)
2010-2617 2010/09/07 （事故発生地） 長崎県	栓抜き（缶切り付） ザ・キッチン 栓抜き・缶切り （株）アオヤギコーポレーション 使用期間：１回	栓抜きの缶切りを使用中、缶切りの刃が折れ、缶の切り口で指に裂傷を負った。 （軽傷）	市販されている缶詰（板厚０．３mm）の２倍の板厚がある業務用一斗缶（板厚０．６mm）の缶切り用に使用したため、刃が折れたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「調理目的以外には使用しない」旨の注意表示はあったが、「一般の缶詰以外に使用しない」旨の注意表示がなかった。 （A4）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置をとらなかったが、次回の製品から、「業務用一斗缶等、一般の缶詰（直径５５～１２０mm）以外の缶には使用しない」旨の注意表示を追加する。	消費者センター (受付:2010/09/27)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3476 2011/12/16 （事故発生地） 広島県	ガスこんろ（ＬＰガス用） 使用期間：不　明	ガスこんろの点火操作を繰り返したところ、火力調整レバー付近から出火し、電気炊飯器を焼損した。 （ 拡大被害 ）	事故品にガス漏れはなく、機器内部に焼損した形跡も認められず、点着火・燃焼状態に異常はなかったことから、機器に問題はないものと推定され、火力調整レバー付近の焦げや溶解した樹脂は、こんろからの出火ではなく、電気炊飯器の溶解した樹脂が付着したものであることから、使用者が誤って炊飯器をこんろの上に置いて着火操作したことが考えられるが、事故当時の使用状況が不明のため、原因の特定には至らなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2011/12/21)
2011-3721 2012/01/05 （事故発生地） 京都府	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約４年９か月	ガスこんろで調理中、こんろ下部から出火し、機器内の一部が焼損した。 （ 製品破損 ）	事故品は、左こんろバーナーのマグネットユニット端子カバー（樹脂製）が破損しており、熱電対を接続するための端子である外部ピン及び内部ピンが上方向に大きく曲がり、特に内部ピンの根元部分に生じた割れから微量のガス漏れが発生し、滞留したガスにバーナー炎が引火し事故に至ったものと推定されるが、事故品の通常使用では熱や外力のかからない部位である外部ピン及び内部ピンが変形していること、及び端子カバーの破損した端面に汚れがなく新しいことから、事故直前に異常な外力が加わったことが考えられるが、破損に至った外力の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/18)
2011-1517 2011/03/08 （事故発生地） 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型） 使用期間：約６年１か月	ガスこんろを消火したが火が消えず、鍋が焦げて発煙し、異臭がした。 （ 被害なし ）	電磁弁及び火力弁の開閉部への一時的な異物付着によるガスの漏出によって火が消えなかったものと考えられるが、電磁弁と火力弁の内部に異物の付着やその痕跡はなく、再現試験においても事故状況は再現されなかった。火が消えなかった理由が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/07/20)
2011-3662 2011/12/31 （事故発生地） 福岡県	ガスふろがま（ＬＰガス用、ＢＦ式、給湯機能付） SR-B （株）ガスター 使用期間：約１９年	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、漏洩したガスに引火し、家人１人が火傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品の口火ノズル孔に異物の堆積が認められ、口火の炎が小さく、火移り遅れが確認されたことから、長期使用（約１９年）により、口火ノズル孔が詰まり火移り遅れが発生したことにより、器具内に滞留した未燃ガスに爆発的に着火し、水や湿気により腐食した前板に開いた穴から熱気が吹き出したものと推定される。 （ C1 ）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 ＮＩＴＥは引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じ対応することとした。	国の行政機関 (受付:2012/01/12)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3845 2012/01/16 （事故発生地） 兵庫県	ガスふろがま（ＬＰガス用、ＲＦ式、給湯機能付） GRQ-201SA （株）ノーリツ 使用期間：約２２年	ガスふろがまの機器内部が焼損した。 （製品破損）	供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）内の設計不良により、ダイヤフラム（ガス圧調整のためのゴム膜）のストローク量が大きくなった状態で、長期間（約２２年）使用されたためダイヤフラムの劣化が進み、ガス漏れが生じ、漏れたガスにバーナーの炎が引火し機器内部を焼損させたものと推定される。 （A1）	製造事業者は、２００７（平成１９）年6月9日及び２００８（平成２０）年3月１７日付の新聞およびホームページに社告を掲載し、無償で点検・部品交換を行っている。	製造事業者 (受付:2012/01/26)
2011-2865 2011/07/18 （事故発生地） 埼玉県	ガスふろがま（ＬＰガス用、ＲＦ式、給湯機能付） 使用期間：約７年２か月	使用中のガスふろがまから異音がし、機器の内部配線が焦げた。 （製品破損）	機器内の水通路部品に極少量の水漏れが確認されたことから、漏れた水がガスパイプに滴下し、ガスパイプが腐食してガスが漏れ、機器内に滞留したガスに点火動作時のスパークが引火し、電装品が焼損に至ったものと推定されるが、水漏れの原因が以前に行われた修理によるものか、劣化によるものかは不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2011/11/01)
2011-3026 0000/00/00 （事故発生地） 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約４年９か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの変形はガス開栓時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能および冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2011/11/24)
2011-3331 2011/11/28 （事故発生地） 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１２年２か月	ガスふろがまの点火操作をしたところ、大きな音がしてケーシングの一部が変形した。 （製品破損）	シャワー使用中に水になったので、再度点火操作をしたら、大きな音がしたとの使用者の申し出から、ツマミの誤操作等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたことが考えられるが、事故品の確認ができなかったことから、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/12/07)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3392 2011/12/04 （事故発生地） 大阪府	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約６か月	ガスふろがま内部の一部が焼損した。 （製品破損）	当該品のケーシング内部に冠水の痕跡があることから、メーンバーナーの一部が冠水した状態で機器が使用されたことにより、メインノズルから出たガスの一部はメインバーナー側に流れず、滞留したガスにバーナー炎が引火し燃焼室外で異常燃焼し、機器内部の配線等を焼損したものと推定されるが、浴室の排水口の様子や当該品の使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。　当該品は、２０１１（平成２３）年６月２２日付で行ったリコール対象品であり、対策済であった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/12/14)
2011-3635 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約５年１１か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能および冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/11)
2011-3636 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約７年１０か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、使用者はケーシングの変形に気付いておらず、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能および冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/11)
2011-3727 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約３年８か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガス放出を防止する機能および冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/18)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3808 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１６年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	ガス事業者の調査で、機器にガス漏れ等の異常がないことから、使用者が点火操作を繰り返したことにより、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、製造事業者による調査ができなかったため、原因の特定には至らなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/25)
2011-3917 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約２６年４か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/02/01)
2011-3919 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１５年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形はガス開栓時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/02/01)
2011-4030 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１１年９か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、使用者はケーシングの変形に気付いておらず、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/02/08)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4119 0000/00/00 （事故発生地） 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１５年１０か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、ケーシングの一部変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/02/15)
2011-4123 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１１年５か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れ等の異常は無く、メインバーナーへの火移りが悪く大きな音がして着火することがあったとの証言から、点着火操作の繰り返し等により未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定されるが、事故品が入手出来なかったため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、２０１１（平成２３）年４月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/02/15)
2011-3634 2012/01/04 （事故発生地） 大阪府	ガスふろがま（都市ガス用、ＲＦ式） OK-BR型-LE （株）オカキン 使用期間：約１４年	ガスふろがまから発煙し、バーナーの一部が焼損した。 （製品破損）	当該機のガス通路部に設置されたガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム（ゴム製）の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。 （A1）	製造事業者は、２００７（平成１９）年４月１９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、製品の改良を行うとともに、製品の点検・修理及び無償で部品交換を実施している。	国の行政機関 (受付:2012/01/11)
2011-3028 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、ＲＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１７年８か月	ガスふろがまのフロントカバーの一部が変形していた。 （製品破損）	ガス事業者の調査から、屋外式ふろがまの排気部を閉塞する等の要因で機器内部にガスが溜まり、点火操作により異常着火したものと考えられるが、製造事業者による調査ができなかったため、原因の特定には至らなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2011/11/24)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3032 2011/11/18 （事故発生地） 奈良県	ガスふろがま（都市ガス用、ＲＦ式、給湯機能付） 使用期間：約９年８か月	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、異音がし、ケーシングの一部などが変形した。 （ 製品破損 ）	当該品は、長期にわたり微量の水漏れがあったことから、イグナイターやファンの中継コネクター類に水滴が付着し、錆が発生したため、燃焼ファンの回転が不安定となり、（事故直近に燃焼ファン回転数異常のアラーム履歴が２件あり）空気不足等から点火不良が発生し、滞留した未燃ガスに再点火操作の火花が引火したため、事故に至ったものと考えられるが、当該品に特に異常がなく、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2011/11/24)
2011-3563 2011/12/24 （事故発生地） 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、ＲＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１４年３か月	ガスふろがまの機器内部から出火して、フロントカバーが変形し、内部配線などが焦げた。 （ 製品破損 ）	給湯側出湯パイプ継手Ｏリングからの継続的な微量の水漏れにより、ガス導管継手部が腐食し、腐食が内部まで及んだため、腐食生成物による圧力増加で、ガス継手に亀裂が生じ、ガス漏れが発生し、滞留した未燃ガスが点火火花により異常燃焼し、フロントカバーの変形に至ったものと考えられ、さらに翌日にも給湯運転したしたため、漏洩していたガスの異常燃焼により、ハーネスの一部を焼損したものと推定されるが、使用状況及び水漏れに至る経緯等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/01/04)
2011-3920 0000/00/00 （事故発生地） 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、ＲＦ式、給湯機能付） 使用期間：約１４年９か月	ガスふろがまのフロントカバーの一部が変形していた。 （ 製品破損 ）	水回路の水量サーボと出湯パイプ接続部Ｏリングに傷があり、微量の水漏れが発生しており、水滴がガス導管に滴下し、生成した水酸化アルミニウムの体積膨張に伴う圧力上昇より、ガス継手に亀裂が発生し、亀裂から微量のガス漏れが継続（３０日間以上）したため、マイコンメーターが内管漏洩検知警報を発していたが、気付かないまま使用を継続し、滞留したガスに点火操作の火花が引火したものと考えられるが、Ｏリングに傷が付いた経緯及び使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/02/01)
2011-3922 2012/01/25 （事故発生地） 兵庫県	ガスふろバーナー（都市ガス用） TA-097 （株）世田谷製作所 使用期間：約１０年	ガスふろがまが点火しないため、確認したところ、ガスふろバーナーが焼損していた。 （ 製品破損 ）	当該機のガス通路部に設置されたガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム（ゴム製）の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。 （ A1 ）	製造事業者は、２００７（平成１９）年４月１９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、製品の改良を行うとともに、製品の点検・修理及び無償で部品交換を実施している。	国の行政機関 (受付:2012/02/01)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-0422 2011/05/05 （事故発生地） 香川県	ガスランタン（ＬＰガス用） 使用期間：約１１か月	キャンプ場で使用していたガスランタンから出火した。 （ 製品破損 ）	事故品は、ガスボンベ取付け部付近の樹脂部が焼損しており、ボンベ接合部のＯリング及び取付けネジ等に傷や変形が見られなかったことから、ボンベが正常な位置でない状態で取り付けられたため、取付部から微少なガス漏れが発生し、ガスランタンの炎が引火したものと推定されるが、事故当時の状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかったが、より安全な使用を促すためにホームページで注意喚起している。	消費者センター （受付:2011/05/13）
2011-3334 2011/12/02 （事故発生地） 東京都	ガスレンジ（都市ガス用） 使用期間：約２７年	オーブン上のこんろを使用していたところ、異音がしてオーブンの扉が外れて変形し、庫内に入れていた収納物の一部が溶解して、足に打撲を負った。 （ 軽傷 ）	事故品にガス漏れはないことから、オーブンが開栓されて庫内にガスが滞留し、オーブン排気口からガスが漏れ、使用していたこんろの火が引火して小爆発した際にオーブンの扉が外れ、庫内に収納していた可燃物が溶解したものと考えられるが、使用状況等の詳細は不明であるため、開栓された原因の特定はできなかった。 なお、当該機器は２０年以上前の立ち消え安全装置のない製品であった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 公益事業者 （受付:2011/12/07）
2011-0696 2011/06/08 （事故発生地） 高知県	ガス給湯器（ＬＰガス用、ＦＥ式） 使用期間：約１６年	使用後のガス給湯器から異音がし、吸気口のフィルターが飛んだ。 （ 製品破損 ）	事故品にガス漏れ等の異常はなく、電磁弁に異物が確認されたことから、異物の影響により微量のガス漏れが発生したものと推定され、水流スイッチが管の中の水圧変動を感知して点火動作がおこり、滞留していたガスに異常着火し、吸気口のフィルターが飛んだものと考えられるが、水流スイッチが働いてもイグナイターが作動せず、事故が再現できなかったため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 （受付:2011/06/20）
2011-3313 2011/11/21 （事故発生地） 岡山県	ガス給湯器（ＬＰガス用、ＦＥ式） 使用期間：約１６年１０か月	ガス給湯器を使用中に、当該機器から異音がし、フロントカバーなどが変形した。 （ 製品破損 ）	フロントカバーなどに変形がみられたものの、ガス回路、給水・給湯回路、バーナー部、熱交換器などは正常であり、燃焼試験にも異常はみられなかったことから、一時的な着火不良により未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火した可能性があるが、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、事業者のホームページ等で長期使用給湯器の確認・点検について消費者に注意喚起を行っている。	製造事業者 （受付:2011/12/07）

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3718 2012/01/06 （事故発生地） 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、ＢＦ式） 使用期間：約１６年１１か月	ガス給湯器内部の一部が焼損した。 （製品破損）	事故品は、能力切替つまみ軸に取り付けられたスプリングピンが、半分抜け出してパイロット導管に接触した状態であり、つまみ操作の度にピンがパイロット導管を削って穴が開いたためガスが漏洩し、滞留したガスにバーナー炎が引火し異常燃焼したものと考えられ、その際の熱により軸シール用のＯリングが気密不良となり、更にガス漏洩が拡大し、内部の一部が焼損したと推定されるが、スプリングピンが抜けた原因及び使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、当該事故をホームページに掲載するとともに、給湯器の注意喚起として、「つまみ類が固くて回りにくくなっていませんか。異常をお感じの際は、お買い上げの販売店までご連絡下さい。」を掲載することとした。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/18)
2011-3095 2011/11/25 （事故発生地） 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約９年６か月	使用中のガス給湯器から大きな音がして、ケーシングの一部が変形した。 （製品破損）	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/11/30)
2011-3335 2011/12/02 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約１５年１か月	使用中のガス給湯器から大きな音がして、ケーシングの一部が変形した。 （製品破損）	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/12/07)
2011-3724 0000/00/00 （事故発生地） 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約７年	ガス給湯器のケーシングの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/18)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4022 2012/01/30 （事故発生地） 兵庫県	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約１０年	使用中のガス給湯器から異音がし、前面カバーとケーシングが変形した。 （製品破損）	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/02/08)
2011-4029 2012/02/05 （事故発生地） 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約１１年	使用中のガス給湯器から異音がして、ケーシングの一部が変形した。 （製品破損）	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/02/08)
2011-3806 2012/01/15 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式） 使用期間：約９年９か月	使用中のガス給湯器から大きな音がして、ケーシングの一部が変形した。 （製品破損）	当該品は、使用中に大きな音がしてケーシングの一部が変形していることから、機器内に滞留した未燃ガスにバーナー炎等が引火するなどにより、異常着火したものと考えられるが、取り換え工事後に廃棄処分されており、調査はできなかった。 （G2）	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/01/25)
2011-2898 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、ＦＦ式、暖房機能付） 使用期間：約９年２か月	ガス給湯器のケーシングと前面カバーの一部が変形していた。 （製品破損）	当該機の着火動作確認及びガス漏洩試験で異常がみられなかったことから、給排気口を閉塞する等の要因で機器内にガスが溜まり、給湯器の点火操作により異常燃焼したものと推定されるが、使用者は機器の変形に気付いておらず、事故発生時期および使用状況等が不明であるため原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2011/11/07)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3471 0000/00/00 （事故発生地） 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、ＲＦ式） 使用期間：約６年８か月	ガス給湯器のフロントカバーの一部が変形していた。 （製品破損）	事故品にガス漏れはなく、点火、火移り、燃焼性能の異常もないことから、給排気部が閉塞された状態で使用されたことにより、未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火動作により異常燃焼したものと考えられるが、外壁塗装工事等の情報はなく、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2011/12/21)
2011-3788 2011/03/00 （事故発生地） 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、ＲＦ式） 使用期間：約２年８か月	使用中のガス給湯器から大きな音がし、前面カバーが変形した。 （製品破損）	ガス事業者の調査から、外壁塗装工事の際、使用者が養生シートで屋外式給湯器の排気口を塞いだ状態で機器を使用したため、機器内部に未燃ガスが滞留し、点火操作により異常着火したものと考えられるが、製造事業者による調査ができなかったため、原因の特定には至らなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/01/23)
2011-4021 2012/01/30 （事故発生地） 静岡県	ガス給湯器（都市ガス用、ＲＦ式） 使用期間：約１５年１１か月	ガス給湯器から大きな音がして、フロントカバーが変形した。 （製品破損）	機器にガス漏れ、水漏れはなく、点火動作・燃焼性能等も問題ないものの、バーナー周辺に水滴跡が確認されたことから、事故当時、結露水が偶発的に点火プラグやバーナー炎口に滴下し、スパークミスや点火ミスを起こし、点火動作が繰り返された際に未燃ガスが機器内に滞留し異常着火したことが考えられるが、機器は正常に運転でき、事象が再現しないことから、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/02/08)
2011-3918 0000/00/00 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、ＲＦ式、暖房機能付） 使用期間：約９年１か月	ガス給湯器のフロントカバーの一部が変形していた。 （製品破損）	機器にガス漏れはなく、点火、燃焼状態にも異常は認められなかったものの、機器のフロントカバーの一部が変形していることから、外壁塗装工事の養生シートで覆った状態で使用したことにより、異常着火したことが考えられるものの、変形は別事象の修理訪問時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/02/01)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3729 2012/01/13 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、開放式） 使用期間：約１３年８か月	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、異音がして、機器上部の排気口付近から出火し、換気扇のフィルターの一部が溶融した。 （ 拡大被害 ）	事故当時、使用者が着火しにくい状態で繰り返し点火操作を行っていることから、機器内部に滞留した未燃ガスが、再点火操作時のスパークにより異常着火を起こし、換気扇フィルターの一部を焼損したものと推定されるが、機器にガス漏れ及び点火動作等の異常がないことから、着火不良がおきた原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 （受付:2012/01/18）
2011-4020 2012/01/29 （事故発生地） 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、開放式） 使用期間：約４年３か月	ガス給湯器に点火したところ、排気口上部から出火し、額に火傷を負った。 （ 軽傷 ）	当該品にガス漏れや点火・着火不良等の異常がなく、被害者が点火操作を行った際に事故が発生していることから、点火し難い状況下で点火操作を繰り返したため、機器内部に未燃ガスが滞留し、再点火操作時のスパークにより異常燃焼したものと考えられるが、事故事象が再現せず、使用状況の詳細も不明であるため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 販売事業者 （受付:2012/02/08）
2011-3024 2011/11/17 （事故発生地） 岡山県	ガス栓（ＬＰガス用） 使用期間：不　明	ガスこんろを使用中、漏洩したガスに引火し、ガス栓の一部が焼損した。 （ 製品破損 ）	使用者が誤って機器に未接続のガス栓を開けたことにより、滞留したガスにこんろの点火スパークが引火したものと推定されるが、ガス栓のヒューズ機能が動作しなかった原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、（社）日本ＬＰガス機器工業会では、誤開放防止のため未使用側のつまみに閉栓カバーの装着を推奨している。	国の行政機関 （受付:2011/11/24）
2011-3805 2011/12/26 （事故発生地） 奈良県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：約１年９か月	使用中のガスオーブンレンジ付近から出火し、機器の一部及び迅速継手が焼損した。 （ 拡大被害 ）	事故品のスリムプラグをガスオーブンレンジのホースエンドに接続する際に、適切な位置（赤線が隠れる位置）まで差し込まないまま、ガスオーブンを使用したため、接続部から微量のガスが漏洩し、滞留したガスにオーブンの炎が引火し異常燃焼したことにより、近傍にある電源の樹脂製コネクター、及び接続部のスリーブを焼損したものと考えられるが、いつ誰がスリムプラグを接続したのか不明なため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 （受付:2012/01/25）

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-4083 2012/01/00 （事故発生地） 栃木県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：約１か月	石油ストーブを消火しようとしたが、火が完全に消えない状態になった。 （製品破損）	当該事故は変質灯油の使用により石油ストーブの芯に多量のタールが吸着し固まったため、芯が規定の消火位置に戻らず、完全消火できない状態になったものと推定されるが、使用期間が短く、短期間に多量のタールが付着した経緯が不明であるため、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/02/14)
2010-2727 2010/06/16 （事故発生地） 北海道	石油ストーブ（密閉式、ポット式、床暖房機能付） 使用期間：約１２年	使用中の石油ストーブから「ボッ」という音がして機器右下部分から出火し、電話機のケーブルが焦げた。 （拡大被害）	点火ヒーターの油吸い上げ部分がポット底面に接触していなかったため、着火のタイミングが遅れて灯油が溜まった状態で着火したことから、赤火が発生したものと推定されるが、点火ヒーターの油吸い上げ部分が変形した原因については不明であり、原因は特定できなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2010/10/07)
2011-3800 2011/12/28 （事故発生地） 山口県	石油ファンヒーター 使用期間：約２年	石油ファンヒーターを使用中、舌がもつれ、手足がしびれ、呼吸困難になった。 （軽傷）	事故品は変質灯油又は不純灯油が使用されたため生じたと考えられる気化器内部へのタール等の付着により、燃焼不良が発生し、途中消火していたと推定されるが、事故時の動作状態が不明であり、診察で、呼吸障害の因子がわからないことから、事故原因の特定はできなかった。 なお、本体及び取扱説明書には、「使用の際には換気を行う」旨の警告及び「変質灯油及び不純灯油の使用を禁止する」旨の注意が記載されている。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/01/24)
2011-3457 2011/03/31 （事故発生地） 京都府	石油ふろがま（まき併用） 使用期間：約２４年	使用中の石油ふろがま付近から出火し、住宅の天井などを焼損した。 （拡大被害）	バーナーが正常位置になかったこと及び送油ゴムホースが差し込み不足であったこと等により、漏れた油に引火したものと推定されるが、事故に至るまでの経緯に不明な部分があり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2011/12/19)

製品区分：　03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-4526 2011/03/06 （事故発生地） 福井県	石油ふろがま（給湯機能付） 使用期間：約８年９か月	使用中の石油給湯機付ふろがまの排気口から黒煙が出た。 （製品破損）	燃料制御弁の流量調整部に異物が介在していたため、灯油戻り量が適正に制御できず、燃料過多の状態となって、不完全燃焼を起こし、排気口から黒煙が吹き出したものと推定されるが、異物の特定及び流入経路については不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/03/09)
2011-3051 2011/11/15 （事故発生地） 大分県	石油給湯機 OQB-302Y （株）ノーリツ 使用期間：約１２年	石油給湯機から発煙、発火した。 （製品破損）	燃料通路に組込まれた電磁弁のＯリング（パッキン）が劣化により硬化・収縮し、漏れた灯油が燃焼室内に流入して溜まり、バーナーの火が引火して機器内部を焼損したものと推定される。 （A1）	製造事業者は、２００２（平成１４）年１０月２４日及び２００６（平成１８）年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象商品について無償改修を実施している。 なお、Ｏリングの劣化対策として、電磁弁のＯリング材質をＮＢＲから化学的に安定なフッ素ゴムに変更しており、２００１（平成１３）年４月以降の器具については対策を行っている。	製造事業者 (受付:2011/11/25)
2011-3416 2011/11/10 （事故発生地） 大阪府	灯油ポンプ（電池式） 使用期間：約４年	ポリタンクに入れていた自動停止型の灯油ポンプより、灯油が漏洩した。 （拡大被害）	給油した後にスイッチつまみの戻し方が不完全であったため、ポンプが作動した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2011/12/15)

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0995 2010/05/26 （事故発生地） 和歌山県	いす（木製） 使用期間：約１年１か月	使用中のいすの座面の枠が折れた。 （ 製品破損 ）	事故品は、左側の背脚部と座部を繋ぐホゾ及び前脚と後脚を繋ぐ幕板の後側ダボが徐々に抜け、保持力が低下したため、右側の接合部に荷重が集中して破断したものとみられ、消費者が前脚を浮かし後脚に体重を掛けて座る動作を繰り返したことで各接合部への負荷が大きくなったものと推定されるが、片側のホゾ及びダボが抜けた原因は特定できなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2010/06/04)
2011-3344 2011/10/13 （事故発生地） 東京都	シャッター（車庫用、電動式） 使用期間：約１３年	使用者が電動シャッターを開けるスイッチを押し、シャッターが１ｍ５０ｃｍ上がったところで突然落下した。 （ 製品破損 ）	当該機の巻取りシャフトが異常振動し、スプロケットボスがシャフトフランジとの接触箇所で異常摩耗を起こした結果、トルクを伝達できなくなりシャッターが急降下したものと推定される。当該製品は、急降下停止装置のない製品であり、巻取りシャフトが異常振動した原因として、スラット端部とガイドレールの擦れによるシャッターの不均一な巻取りなどが考えられるが、事故品が廃棄されており原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、経年劣化による製品事故防止のため、顧客に対し簡易点検の実施提案をしている。また、チェーンの破断や外れによるシャッターの落下事故を防ぐために２００５年から急降下停止装置を標準装備化しているほか、使用者が点検時期を把握できるように数年前から操作パネルに開閉数を示すカウンターを取付けている。	消費者センター (受付:2011/12/07)
2011-3668 2011/12/26 （事故発生地） 愛知県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT （株）山善 使用期間：約４年７か月	テレビ台の天板ガラスが割れて、テレビが落下し、テレビとレコーダーに傷がついた。 （ 拡大被害 ）	同種事故が複数件発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと推定されるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。 （ G3 ）	輸入事業者は、当該製品の輸入及び販売を中止するとともに、２０１１（平成２３）年2月１７日付けホームページで告知し、要望に応じて代替製品（木製テレビ台）と交換するなど、製品の回収を行っている。また、販売事業者は、ＤＭの送付及び店頭にて、同内容の告知を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/01/13)
2011-3883 2012/01/22 （事故発生地） 神奈川県	テレビ台（強化ガラス製） SGV-80JT （株）山善 使用期間：約４年１か月	テレビ台の天板ガラスが割れて、テレビが落下し、テレビとレコーダーに傷がついた。 （ 拡大被害 ）	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと推定されるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行なわれていなかった。 （ G3 ）	輸入事業者は、当該製品の輸入及び販売を中止するとともに、２０１１（平成２３）年2月１７日付けホームページで告知し、要望に応じて代替製品（木製テレビ台）と交換するなど、製品の回収を行っている。また、販売事業者は、ＤＭの送付及び店頭にて、同内容の告知を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-1779 2011/07/15 （事故発生地） 愛媛県	介護ベッド用さく（サイドレール） 使用期間：約４か月	介護ベット用さく（サイドレール）の間に左腕と左足が入って抜けなくなり、腕と足に内出血と擦過傷を負った。 （ 軽傷 ）	被害者が、誤ってサイドレール内部の空間に左腕と左足が入れて抜けなくなったものと推定されるが、事故状況の詳細が不明であることから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因は不明であるが、従来からホームページにおいて電動ベッド及び介護用ベッドのサイドレール、手すり等による事故についての注意喚起を行っており、日本福祉用具・生活支援用具協会及び医療・介護ベッド安全普及協議会においても、介護ベッドのサイドレール、手すり等による事故等についての注意喚起に関する呼びかけを行っている。	製造事業者 （受付:2011/08/03）
2010-2964 2010/11/01 （事故発生地） 茨城県	脚立（三脚） 使用期間：約１年	三脚を使用中、掛け金具の上の部分から後支柱が折れ、転倒して額に打撲を負った。 （ 軽傷 ）	後支柱の破断状況から、パイプの上部からフック部付近に強い荷重が加わり、パイプの内側が延びて、外側があおられた状態の延性破壊によると推定される。使用者が高い位置の踏みざんに上がって作業中に、バランスを崩して落下し、後支柱のチェーンフック部付近に接触し衝撃的な荷重が加わったため、後支柱が折れた可能性が推定されるが、使用状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 （受付:2010/11/05）
2011-3468 2011/11/00 （事故発生地） 京都府	座いす 6221SPHB03 コーナン商事（株） 使用期間：約６年	座いすから釘状の突起物が出ており、手に軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品は、座面クッション部の芯材（合板）と外装布を固定するために用いていたタッカーが、スポンジ材等を貫通し、飛び出しており、芯材の厚みの薄いものを用いた、あるいは仕様とは異なるサイズのタッカーが用いられたため、使用に伴うクッション材の変形によりタッカーの先端が突き出たものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、多発性が確認できないため、既販品に対する措置はとらなかったが、今後同様の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応をしていくこととした。	消費者センター （受付:2011/12/21）
2011-2869 2011/07/00 （事故発生地） 東京都	手すり用固定金具 YS-35W 榎本金属（株） 使用期間：不　明	手すりの受け金具が破損した。 （ 製品破損 ）	事故品の材質（亜鉛合金）中に、不純物の鉛及びすずが基準値以上に含有されていたことにより粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が発生し、強度が低下したために手すりが破損したものと推定される。 （ A2 ）	輸入事業者は、事故の再発防止を図るため、２０１２（平成２４）年３月１６日付けでホームページへ情報掲載するとともに、販売店、工務店を通じて当該製品の無償点検の実施を呼びかけを行い、点検の結果、製品に不具合が確認された対象製品について製品交換を実施する。　今後の生産品については、定期的な材料分析及び月毎の強度試験を行い、製品には生産時期を示す刻印を施す。	輸入事業者 （受付:2011/11/01）

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3409 2011/02/16 （事故発生地） 大阪府	手すり用固定金具（階段用） YM70SB1 住友林業クレスト（株） 使用期間：約４年７か月	階段に設置した手すりを使用したところ、手すり用固定金具が破損し、足をひねった。 （ 軽傷 ）	事故品の材質（亜鉛合金）中に、不純物の鉛及びすずが基準値以上に含有されていたことにより粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が発生し、強度が低下したために手すりが破損したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は２０１２（平成２４）年１月５日に自社のＨＰに社告を行い、ダイレクトメールにより製品の無償点検・交換を実施するとともに品質管理を強化（材料メーカーの鋳物工場へのミルシートの提出の義務づけ、同ミルシートの保管（１０年間）、メーカーへの品質監査の実施及び定期的な製品検査の実施、輸入時の受け入れ検査の定期的な実施）することとした。	輸入事業者 (受付:2011/12/15)
2011-3410 2011/10/12 （事故発生地） 愛知県	手すり用固定金具（階段用） YM70SB1 住友林業クレスト（株） 使用期間：約５年３か月	階段に設置した手すりを使用したところ、手すり用固定金具が破損し、転倒して裂傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品の材質（亜鉛合金）中に、不純物の鉛及びすずが基準値以上に含有されていたことにより粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が発生し、強度が低下したために手すりが破損したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は２０１２（平成２４）年１月５日に自社のＨＰに社告を行い、ダイレクトメールにより製品の無償点検・交換を実施するとともに品質管理を強化（材料メーカーの鋳物工場へのミルシートの提出の義務づけ、同ミルシートの保管（１０年間）、メーカーへの品質監査の実施及び定期的な製品検査の実施、輸入時の受け入れ検査の定期的な実施）することとした。	輸入事業者 (受付:2011/12/15)
2011-3411 2008/09/01 （事故発生地） 愛知県	手すり用固定金具（階段用） YM70SB2 住友林業クレスト（株） 使用期間：約２年６か月	階段の手すり用固定金具が破損した。 （ 製品破損 ）	事故品の材質（亜鉛合金）中に、不純物の鉛及びすずが基準値以上に含有されていたことにより粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が発生し、強度が低下したために手すりが破損したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は２０１２（平成２４）年１月５日に自社のＨＰに社告を行い、ダイレクトメールにより製品の無償点検・交換を実施するとともに品質管理を強化（材料メーカーの鋳物工場へのミルシートの提出の義務づけ、同ミルシートの保管（１０年間）、メーカーへの品質監査の実施及び定期的な製品検査の実施、輸入時の受け入れ検査の定期的な実施）することとした。	輸入事業者 (受付:2011/12/15)
2011-3412 2008/04/01 （事故発生地） 埼玉県	手すり用固定金具（階段用） YM70SB1 住友林業クレスト（株） 使用期間：約２年６か月	階段の手すり用固定金具が破損した。 （ 製品破損 ）	事故品の材質（亜鉛合金）中に、不純物の鉛及びすずが基準値以上に含有されていたことにより粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が発生し、強度が低下したために手すりが破損したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は２０１２（平成２４）年１月５日に自社のＨＰに社告を行い、ダイレクトメールにより製品の無償点検・交換を実施するとともに品質管理を強化（材料メーカーの鋳物工場へのミルシートの提出の義務づけ、同ミルシートの保管（１０年間）、メーカーへの品質監査の実施及び定期的な製品検査の実施、輸入時の受け入れ検査の定期的な実施）することとした。	輸入事業者 (受付:2011/12/15)

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2810 2010/12/24 （事故発生地） 新潟県	除雪機（歩行型） SW2411 和同産業（株） 使用期間：約３年	除雪機に燃料を入れたところ、燃料計が動かないので確認すると、燃料ゲージの内部が焼損していた。 （製品破損）	燃料計（電圧計）は、端子ネジ及び絶縁樹脂によって取り付け金具に固定されており、端子ネジの締め付け過ぎがあったため、絶縁樹脂が潰れて取り付け金具を経由して電流が流れ、燃料計の端子間が短絡し、フロート式燃料ゲージに使用されているニクロム線に電源電圧（１２Ｖ）が加わり過電流が流れたことから、異常発熱したものと推定される。 （A2）	製造事業者は、２０１１（平成２３）年１０月３１日から顧客リストに基づき連絡し、無償で点検・改修を行っている。	製造事業者 （受付:2011/10/25）
2011-3384 2011/11/30 （事故発生地） 北海道	除雪機（歩行型） 使用期間：不　明	除雪機を後退させた際、車庫との間に挟まれ、軽傷を負った。 （軽傷）	事業者が不明で事故品も入手できないことから、調査できなかった。 （G2）	事業者が不明で事故品も入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消防機関 （受付:2011/12/13）
2011-0989 2011/07/02 （事故発生地） 高知県	床板（ベッド用、木製） シティ3 LBR（SHBR） （株）ニトリ 使用期間：約３か月	ベッドに寝ようとしたところ、突然ベッドの床板の桟が１カ所折れた。 （製品破損）	床板の桟に大きな節があったため、強度が不足しており、当該箇所に荷重が集中して加わった際に桟が破断したものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害の恐れは少ないことから、既販品については措置をとらなかった。 なお、節込みの天然材を使用しないよう、工場を指導した。	消費者センター （受付:2011/07/12）
2011-4074 2011/12/16 （事故発生地） 北海道	窓（縦すべり出し窓） 06009L （株）ＬＩＸＩＬ 使用期間：約３回	２階の窓に組み込まれた障子を開けたところ、障子が落下して外壁とフェンスを損傷した。 （拡大被害）	製造時に適切なトルク管理を行っていなかったことから、ネジ締めの際にネジの下穴を破損させたため、ネジが空転して保持力が低下し、窓を開閉した際に窓枠から外れて落下し事故に至ったものと推定される。 （A2）	製造事業者は、２０１２（平成２４）年３月１日付けホームページで社告を掲載し、無償で点検及び修理を行っている。	製造事業者 （受付:2012/02/14）

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3110 2011/10/26 （事故発生地） 石川県	踏み台（アルミ製） 使用期間：約２年	踏み台を使用して作業中に転倒し、軽傷を負った。 （軽傷）	事故品の強度には異常が見られず、被害者が、事故品に警告表示がしているにもかかわらず、勾配がついている場所で使用したため、体のバランスを崩して、支柱左側に荷重が集中したか、または、転倒した際に、製品に接触し衝撃的な荷重が加わり折損したものと推定されるが、事故品を確認できなかったため、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2011/12/02)
2011-3274 2011/08/00 （事故発生地） 埼玉県	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約６か月	踏み台の最上段部を固定するストッパーが破損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 (受付:2011/12/02)
2011-3732 2008/11/03 （事故発生地） 北海道	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約３日	踏み台のストッパーが破損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 (受付:2012/01/19)
2011-3733 2009/01/08 （事故発生地） 奈良県	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約１か月	踏み台のストッパーが折損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 (受付:2012/01/19)

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3734 2010/03/29 （事故発生地） 大阪府	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約１日	踏み台のストッパーが破損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 （受付:2012/01/19）
2011-3735 2010/06/21 （事故発生地） 宮城県	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：不　明	踏み台のストッパーが折損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 （受付:2012/01/19）
2011-3736 2010/11/09 （事故発生地） 神奈川県	踏み台（アルミ製、折り畳み式） OST-3 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：不　明	踏み台のストッパーが破損した。 （製品破損）	ストッパーは曲げ加工部で破断しており、製造工程時に何らかの過負荷が加わり、微細な亀裂が生じたため、使用時の負荷により破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１４日以降の生産分より曲げ加工器具の点検を強化するとともに、ストッパーの曲げ加工後の検査を抜取検査から全数検査に変更した。　２０１２（平成２４）年１月よりストッパーの寸法を変更し、ストッパーを掛ける際ならびに外す時に引っ張り上げられる負荷を低減させた。	輸入事業者 （受付:2012/01/19）
2010-3108 2010/11/09 （事故発生地） 東京都	踏み台（樹脂製、折り畳み式） セノ・ビー22cm （株）トレードワン 使用期間：約９日	踏み台に両足を乗せたところ、天板が突然割れ、左足踵部分に擦り傷を負った。 なお、当該製品の天板は長方形（２２×２９ｃｍ）で、長手方向の中心線がヒンジになっており、中央にある取っ手を引き上げることで折りたためる構造であった。 （軽傷）	事故品（ポリプロピレン樹脂製）の天板は、取っ手の端部を中心に破損しており、取っ手端部は下方向に押し込まれていたことから、事故品に乗った際、左足が天板長手方向の中心線上に位置したため、当該部位に応力が集中して破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、中央部に集中して乗ることを禁止する旨が記載されていなかった。 （A4）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、本体及び取扱説明書に、天板中央部に集中して荷重をかけない旨を追記することとした。	消費者センター （受付:2010/11/22）

製品区分：　04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3276 2010/11/00 （事故発生地） 島根県	物置 使用期間：約１年９か月	物置の扉を開けた際に扉が外れて子供の足の上に落下し、軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	物置の設置状況、扉の各部寸法、レール等に異常はなく、扉の開閉時にも扉が外れる状況は再現せず、事故状況も不明であることから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、事故が発生した団地の管理者及び物置の使用者に、使用にあたっての注意に関するチラシを配布した。	製造事業者 (受付:2011/12/02)
2011-2427 2011/08/27 （事故発生地） 岐阜県	浴室用混合栓 使用期間：約１年７か月	浴室用混合栓のメッキが剥がれていて、右手中指に切り傷を負った。 （ 軽傷 ）	強い衝撃を受けたこと等によりメッキ部分に亀裂が生じ、洗剤等が浸入してメッキの密着性が低下したため、はがれたメッキで指を切ったものと考えられるが、衝撃を受けた原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2011/09/26)
2011-3670 2011/11/20 （事故発生地） 静岡県	浴槽ふた 使用期間：約１か月	入浴時に浴槽ふたを立て掛けようとしたところ、ふたが倒れてきて、手に裂傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品に鋭利な突起等はなく、立て掛けたふたを抑えるためのフックにも異常は認められなかった。立て掛けようとしたふたが倒れてきた際、これを防ごうととっさに出した手を強くぶつけてしまった可能性が考えられるが、詳細な使用状況等は不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/01/13)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3535 2011/09/07 （事故発生地） 東京都	自転車 SH60T ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約４か月	自転車で走行中、ブレーキ取付軸と前側泥よけが脱落して前輪に巻き込まれ、前輪がロックしたために転倒して打撲を負った。 （軽傷）	事故品は、前ブレーキと泥よけ取付金具を前ホークに取り付ける貫通ボルトが破断しており、破断面は疲労破壊の痕跡が認められたことから、ブレーキアーチ部にかかる繰り返し応力により貫通ボルトが破断したため、前ブレーキと泥よけ取付金具が脱落し、前輪がロックしたものと推定される。 なお、当該品は新聞配達用であり、新聞を積載した実使用時のブレーキアーチ部にかかる応力は事業者の最大積載量における試験での応力と同等であることから、設計値に余裕がなかったため貫通ボルトが疲労破壊したことが考えられる。 （A1）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置をとらないが、今後、前ブレーキの仕様を変更することとした。	製造事業者 (受付:2011/12/27)
2011-3022 2011/10/10 （事故発生地） 北海道	自転車 DSW738（シュガー） 宮田工業（株） 使用期間：約１年２か月	自転車で走行中、フレームの上下パイプが接手部分より抜けたために転倒し、軽傷を負って、衣服等が破れた。 （軽傷）	フレームのヘッド部には上下２本のパイプが接合されているが、下パイプの接合部にろう付け不良があったため、ろう付けが外れて下パイプを接合しているヘッド部ラグに応力が集中し、ラグの上端部に亀裂が生じ、破断したものと推定される。 （A2）	製造事業者は、２０１０（平成２２）年１２月２４日ホームページ上に社告を掲載するとともに、販売店での店頭告知を実施し、製品の点検・修理・回収等を行っている。 なお、組立工程及びろう付け工程の治具及び加熱バーナーを見直すとともに、目視確認を徹底し、ろう材が適正に浸透しているか、中国工場にて再教育を実施した。また、国内に入荷後の定期管理試験を強化し、振動試験機による強度確認及びろう廻りの確認を実施している。	製造事業者 (受付:2011/11/24)
2011-1853 2011/08/08 （事故発生地） 大阪府	自転車 ふらっかーずカーゴ FRCGP26NY （株）丸石サイクル 使用期間：約４年２か月	自転車を運転中、対向自転車とぶつかりそうになったのでブレーキをかけたところ、右ブレーキのレバーが折れて停止できなかった。 （製品破損）	事故は、ブレーキレバー（アルミダイカスト製）内部に製造時に生じた空洞（鋳巣）が存在していたため、強度不十分となり、通常のブレーキ操作等で破断したものと推定される。 （A3）	製造事業者は、ダイカスト鋳造初期の品質が安定していない製品の廃棄個数を増やし、安定して成型されたもののみ出荷できるよう品質管理を徹底することとした。	消費者センター (受付:2011/08/15)
2011-3884 2011/05/06 （事故発生地） 東京都	自転車 SIRRUS ELITE スペシャライズド・ジャパン（株） 使用期間：不　明	自転車の前ホークのブレーキ取付部が脱落した。 （製品破損）	前ブレーキ取付部を前ホーク（カーボンファイバー製）に接着する工程で、接着面を滑らかにする作業が不完全であったため、接着強度が不足し、ブレーキ操作時の繰り返し荷重により接着部が剥離し、ブレーキ取付部が抜けたものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年８月１８日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店経由で使用者に告知し、前ホークの回収、交換を実施している。 なお、製造工程において、作業標準書の改訂を実施するとともに、全数検査に変更し、品質管理を強化した。	輸入事業者 (受付:2012/01/31)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3885 2011/05/11 （事故発生地） 大阪府	自転車 SIRRUS ELITE スペシャライズド・ジャパン（株） 使用期間：不　明	自転車の前ホークのブレーキ取付部が脱落した。 （製品破損）	前ブレーキ取付部を前ホーク（カーボンファイバー製）に接着する工程で、接着面を滑らかにする作業が不完全であったため、接着強度が不足し、ブレーキ操作時の繰り返し荷重により接着部が剥離し、ブレーキ取付部が抜けたものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年８月１８日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店経由で使用者に告知し、前ホークの回収、交換を実施している。 なお、製造工程において、作業標準書の改訂を実施するとともに、全数検査に変更し、品質管理を強化した。	輸入事業者 (受付:2012/01/31)
2010-2328 2010/08/31 （事故発生地） 北海道	自転車 使用期間：約５か月	自転車で走行中、前輪がロックして転倒し、擦過傷を負った。 （軽傷）	事故品は前ホークが後方に変形して、前ホーク右側足外面及び後面にも擦れた傷がみられ、連続する６本のスポークに変形又は破損がみられることから、異物が噛み込んで急制動がかかって転倒した可能性が考えられたが、消費者の証言からは、その可能性を裏付ける事実は確認できなかったため、事故原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2010/09/06)
2011-1292 2011/05/31 （事故発生地） 愛知県	自転車 使用期間：約４年	自転車の前輪スポークのニップルが破損し、スポークが外れた。 （製品破損）	ニップルの破面に延性破壊の痕跡が確認されることから、スポークに過大な張力が加わっていたことにより、ニップルが破壊したものと考えられるが、スポークに過大な張力が加えられた作業がいつ行われたのか不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/07/14)
2011-2991 2011/09/26 （事故発生地） 千葉県	自転車 使用期間：約１日１回	自転車で走行中、後輪が突然ロックしたため転倒した。 （軽傷）	後輪外装変速機をハブ軸に固定するディレイラハンガが何らかの外力によって変形したために、ディレイラが後輪に巻込まれ、回転がロックしたと考えられるが、ディレイラハンガを変形させた外力が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/17)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3504 2011/11/02 （事故発生地） 愛媛県	自転車 使用期間：約３年３か月	自転車で走行中、ハンドルがロックして転倒し、軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	ハンドル鍵に異常や不具合は無く、作動に問題は確認できなかった。フロントホークに傷があったことから、異物等の混入によりハンドルが動かなくなった可能性が考えられたが、異物等が見つからなかったことから、ハンドルがロックした原因は特定できなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2011/12/26)
2011-3848 2011/10/07 （事故発生地） 福島県	自転車（電動アシスト車） AF60・A13 ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約９年	停止中の電動アシスト自転車が突然走り出し、ブレーキを掛けても止まらなかった。 （ 製品破損 ）	コントローラー基板上の電流センサーのリード端子にはんだ量不足があったため、当該はんだ接続部に亀裂が発生し、モーター電流制御に異常が生じて、モーター駆動が継続する状態になり、動き出したものと推定される。 （ A2 ）	製造事業者は、２００７（平成１９）年５月１５日付けホームページ及び５月１６日付け新聞で社告を行い、無償で部品交換を行っている。	製造事業者 (受付:2012/01/26)
2010-4617 2011/03/08 （事故発生地） 大阪府	自転車用幼児座席 使用期間：約１年	走行中、自転車用幼児座席の足乗せ取付け部分が外れ、子供が車輪に足を巻き込まれて裂傷を負った。 （ 軽傷 ）	転倒等の衝撃により、足乗せ部の前側支柱の取付板に亀裂が発生し、破損した可能性があるが、脱落した部品の一部が回収されておらず、使用時の状況などが不明であるため、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/03/15)
2011-0172 2007/03/07 （事故発生地） 広島県	自転車用幼児座席 RCS-SDX ブリヂストンサイクル（株） 使用期間：約３年５か月	自転車で走行中、自転車用幼児座席の足乗せ部分が折損し、幼児（６歳）が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品が廃棄されており入手できず、調査できなかった。 （ G2 ）	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品はリコール対象品であり、２０１０（平成２２）年6月２５日にホームページで注意喚起を行い、２０１０（平成２２）年９月２２日及び２０１１（平成２３）年１月２７日に新聞社告を掲載し、樹脂製の製品へ無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2011/04/14)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3858 2011/00/00 （事故発生地） 愛知県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-3859 2011/00/00 （事故発生地） 群馬県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-3860 2011/00/00 （事故発生地） 愛知県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-3861 2011/00/00 （事故発生地） 不明	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3862 2011/00/00 （事故発生地） 埼玉県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-3863 2011/00/00 （事故発生地） 熊本県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-3864 2011/00/00 （事故発生地） 栃木県	車いす（介助用） BH02 （株）幸和製作所 使用期間：不　明	車いすの手押しハンドルの接続部分が破損した。 （製品破損）	手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分において、溶接不良があったため、使用中のストレスにより接続部分が破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月１１日付けでホームページに社告を掲載するとともに、販売店に連絡し、無償回収を行っている。 なお、当該品は、既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2012/01/30)
2011-0723 2011/04/24 （事故発生地） 大阪府	電動車いす 使用期間：約４年５か月	電動車いすで移乗動作をしたところ、座面下の右側座パイプフレームが折れた。 （製品破損）	フレーム強度に異常はみられず、フレームにあるボルト穴付近で破断していることから、移乗する際に過大な力が加わるなどして、亀裂が発生し疲労破壊により破損したものと推定されるが、詳細な使用状況は不明であり、亀裂が発生した原因は特定できなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/06/22)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3578 2011/12/07 （事故発生地） 東京都	電動車いす（ジョイスティック型） EMC-150 （株）今仙技術研究所 使用期間：約１日	使用中の電動車いすが突然右旋回を始め、棚にぶつかるなどした。 （被害なし）	操作レバー（ジョイスティック）内部にあるセンサーに不具合品が混入したため、レバーが中立位置であるにもかかわらず、右方向の信号が出力され、誤作動したものと推定される。 （A3）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、今後は、センサーの出力信号の検査工程を追加することとした。	消費者センター （受付:2012/01/06）

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3586 2011/08/00 （事故発生地） 広島県	イヤホン HA-FXC51 （株）ＪＶＣケンウッド 使用期間：約７日	イヤホンを使用中、右耳に違和感があり、外すとフィルターが耳内に残留した。これを取り出す際に、耳内に傷を負った。 なお、当該製品の耳挿入部は、音筒（筒形スピーカー）の先端にキャップ式フィルター（不織布製で外枠は金属製）をかぶせ、これらがイヤピース（耳挿入ゴム部）によって覆われていた。イヤピースの中央は空洞（放音穴）で内側に折り返されており、その奥にキャップ式フィルターが見える構造であった。 （軽傷）	事故品は、皮脂の影響により耳挿入部の各部品の摩擦力が低下していたことに加え、イヤピース（シリコン樹脂製）中央の放音穴周囲に微細な亀裂が認められたことから、耳への装着時にイヤピースが押しつぶされてキャップ式フィルターが亀裂を広げながら外側に滑り出たため、耳から抜いた際に音筒から外れて耳内に残留したものと推定される。 なお、キャップ式フィルターは、接着剤等による固定をしない構造であった。 （A1）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年２月３日付けホームページで、キャップ式フィルターを取り外して使用する旨の注意喚起を行った。また、今後販売する製品については、キャップ式フィルターを取り外して販売することとした。	輸入事業者 （受付:2012/01/10）
2011-4035 2012/01/00 （事故発生地） 大阪府	イヤホン HA-FXC51 （株）ＪＶＣケンウッド 使用期間：不　明	イヤホンを使用後、右耳にフィルターが残留して痛みと違和感があり、病院で取り出した際に、耳内に傷を負った。 なお、当該製品の耳挿入部は、音筒（筒形スピーカー）の先端にキャップ式フィルター（不織布製で外枠は金属製）をかぶせ、これらがイヤピース（耳挿入ゴム部）によって覆われていた。イヤピースの中央は空洞（放音穴）で内側に折り返されており、その奥にキャップ式フィルターが見える構造であった。 （軽傷）	事故品は、皮脂の影響により耳挿入部の各部品の摩擦力が低下していたことに加え、イヤピース（シリコン樹脂製）中央の放音穴周囲に微細な亀裂が認められたことから、耳への装着時にイヤピースが押しつぶされてキャップ式フィルターが亀裂を広げながら外側に滑り出たため、耳から抜いた際に音筒から外れて耳内に残留したものと推定される。 なお、キャップ式フィルターは、接着剤等による固定をしない構造であった。 （A1）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年２月３日付けホームページで、キャップ式フィルターを取り外して使用する旨の注意喚起を行った。また、今後販売する製品については、キャップ式フィルターを取り外して販売することとした。	輸入事業者 （受付:2012/02/08）
2011-2848 2011/10/06 （事故発生地） 大阪府	サンダル 使用期間：約５日	サンダル（エチレン酢酸ビニル共重合樹脂製）を履いて砂利道を歩いていたところ、石がサンダルの底を突き破り、足に裂傷を負った。 （軽傷）	事故品の、右足中指の付け根付近の位置に、ソールを貫通（厚み：約１１ｍｍ）している傷が認められた。同等品を、角張った形状の石（約３×４ｃｍ）に乗せて荷重試験を行った結果に異常がなかったことから、通常の歩行程度の衝撃で貫通するとは考えにくく、事故時に相当の衝撃荷重が加わった可能性が考えられるが、詳細な使用状況等は不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2011/10/31）
2011-3432 2011/10/18 （事故発生地） 兵庫県	スプレー缶（シールはがし） 使用期間：１回	スプレー缶（シールはがし）を使用したところ、発疹などが出たため、病院で受診した。 （軽傷）	当該製品は、粘着剤溶解成分である酢酸ブチル、イソプロピルアルコールをはじめとして揮発性有機化合物（ＶＯＣ）で組成されており、製品から放散するＶＯＣを吸入したことで体調不良になった可能性は考えられるが、医師によれば食物アレルギーの可能性もあるとのことから、当該製品の影響の有無を含めて、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2011/12/15）

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3582 2010/00/00 （事故発生地） 埼玉県	デスクマット 不明 コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （軽傷）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロ－４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （A1）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/01/06)
2011-3583 2011/04/00 （事故発生地） 埼玉県	デスクマット 不明 コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （軽傷）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロ－４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （A1）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/01/06)
2011-3756 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	デスクマット マ-468NM コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （軽傷）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロ－４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （A1）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/01/20)
2011-3757 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	デスクマット マ-468NM コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （軽傷）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロ－４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （A1）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/01/20)

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3758 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	デスクマット マ-468NM コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （ 軽傷 ）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロー４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （ A1 ）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/01/20)
2011-4204 2010/00/00 （事故発生地） 宮城県	デスクマット マ-568N コクヨＳ＆Ｔ（株） 使用期間：不　明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 （ 軽傷 ）	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（２，３，５，６－テトラクロロー４－〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 （ A1 ）	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Ｗｅｂ広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、ＮＩＴＥは２００６（平成１８）年１２月１３日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2012/02/22)
2011-3645 2011/10/19 （事故発生地） 神奈川県	バッテリー（携帯型音楽プレーヤー用） mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G フォーカルポイントコンピュータ（株）（現在：フォーカルポイント（株）） 使用期間：約３か月	携帯型音楽プレーヤー用バッテリーが発熱し、機器の一部が破損した。 （ 製品破損 ）	基板上のＩＣに不具合品が混入したため、使用中に異常発熱し、外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月２７日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収を行い、代替製品との無償交換、または購入代金の返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/01/12)
2011-3646 2011/10/19 （事故発生地） 東京都	バッテリー（携帯型音楽プレーヤー用） mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G フォーカルポイントコンピュータ（株）（現在：フォーカルポイント（株）） 使用期間：約３か月	携帯型音楽プレーヤー用バッテリーが発熱し、機器の一部が変形した。 （ 製品破損 ）	基板上のＩＣに不具合品が混入したため、使用中に異常発熱し、外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月２７日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収を行い、代替製品との無償交換、または購入代金の返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/01/12)

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3647 2011/10/25 （事故発生地） 埼玉県	バッテリー（携帯型音楽プレーヤー用） mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G フォーカルポイントコンピュータ（株）（現在：フォーカルポイント（株）） 使用期間：約３か月	携帯型音楽プレーヤー用バッテリーが発熱し、機器の一部が変形した。 （製品破損）	基板上のＩＣに不具合品が混入したため、使用中に異常発熱し、外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月２７日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収を行い、代替製品との無償交換、または購入代金の返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/01/12)
2011-3648 2011/12/15 （事故発生地） 東京都	バッテリー（携帯型音楽プレーヤー用） mophie Juice Pack Air for iPod touch 4G フォーカルポイントコンピュータ（株）（現在：フォーカルポイント（株）） 使用期間：約６か月	携帯型音楽プレーヤー用バッテリーが発熱し、機器の一部が破損した。 （製品破損）	基板上のＩＣに不具合品が混入したため、使用中に異常発熱し、外郭樹脂が熱変形したものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年１月２７日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収を行い、代替製品との無償交換、または購入代金の返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/01/12)
2011-2937 2011/11/02 （事故発生地） 北海道	バッテリー（携帯電話用） 使用期間：未使用	携帯電話機（スマートフォン）のリチウムイオン充電池を充電したところ、発煙した。 （拡大被害）	充電のために電源を供給していた機器が入手できないことから、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/10)
2011-3889 2011/12/15 （事故発生地） 兵庫県	バッテリー（携帯電話用） 使用期間：約６年７か月	携帯電話機の電池パックが破裂して飛散し、ふとんと棚の一部が焦げた。 （拡大被害）	電池パックに内部短絡が生じ、異常発熱により内圧が上昇して破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/01/31)

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3567 2011/11/19 （事故発生地） 大阪府	バッテリーパック（ノートパソコン用） dynabook Qosmio F30/695LSBL（PQF30695LSBL）用 （株）東芝 使用期間：不　明	使用中のパソコンから破裂音がして発煙、発火し、破片が飛び散ってカーペットが焦げた。 （拡大被害）	バッテリーパックのセル６本のうち、１本に部品不良があったため、内部短絡による異常発熱が生じ、発煙・発火に至ったものと推定される。 （A3）	製造事業者は、他に社告対策済み品における同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は、２００６（平成１８）年９月２９日付のホームページに社告を掲載し、無償で対象製品の回収・交換を行っている。	製造事業者 （受付:2012/01/05）
2011-3698 2011/07/00 （事故発生地） 神奈川県	バッテリーパック（ノートパソコン用） 使用期間：約３年５か月	ノートパソコンのバッテリーパックが膨張し、ふたが浮いた。 （製品破損）	事業者は故障と認識しており、報告書及び事故品が提供されないため、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2012/01/18）
2011-3353 2011/11/27 （事故発生地） 神奈川県	ボタン電池（リチウム一次電池） 使用期間：不　明	クリスマス装飾品に入れて使用していたボタン電池が突然破裂した。 （製品破損）	過放電や短絡により、電池内部の内圧が上昇し、破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 （受付:2011/12/08）
2010-1073 2010/04/12 （事故発生地） 栃木県	ランドセル スター （株）加藤忠 使用期間：約４日	ランドセルの金具が背中にあたり、軽傷を負った。 （軽傷）	手作業により錠前を取り付ける際に、錠前金具先端から背側クッション表面までの距離が十分でなかったため、背中上部に隙間のある状態で背負ったときに金具先端が背中に接触し負傷したものと推定される。 なお、当該品の錠前は３段錠前であり、２段錠前より長かったため、背中との間の距離が短くなっていた。 （A3）	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置をとらなかった。 なお、すでに３段錠前の使用を中止し、取扱説明書には、背負い方の注意を追加している。	消費者センター （受付:2010/06/15）

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3575 2011/11/28 （事故発生地） 東京都	鞄（ショルダーバッグ） DAC-8170（ブランド：デサント） （株）グリップ 使用期間：未使用	未使用のショルダーバッグ内側の生地（ナイロン）に、４ｃｍ程度の穴が開いていた。 なお、当該製品には、乾燥剤（シリカゲル／不織布製袋）が入れられていた。 （製品破損）	事故品の損傷箇所及びシリカゲルのｐＨ値は２前後であり、ともに硫酸イオン等が検出されたことから、シリカゲル製造時の原料である硫酸及び副生成物である硫酸水素ナトリウムが、水洗工程が不十分であったためにシリカゲルの細孔内に残留し、これら強酸性物質が事故品内でシリカゲルから浸出したことによってナイロン繊維を溶かし、穴が開いたものと推定される。 （A3）	輸入委託元事業者及び販売事業者は２０１１（平成２３）年１２月２６日付け、輸入事業者は２０１２（平成２４）年１月１１日付けで、各社のホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、今後の製品に使用する乾燥剤については、安全性を確認することとした。	輸入事業者 (受付:2012/01/05)
2011-2935 2011/10/19 （事故発生地） 東京都	乾電池（アルカリ単３形） 使用期間：１回	乾電池を目覚まし時計にセットしたところ、発熱し、電池を取り出す際に、指に火傷を負った。 （軽傷）	マイナス極側の外装ラベルが剥がれたため、乾電池が短絡・発熱し、火傷を負ったものと考えられるが、目覚まし時計のマイナス極側にバリ等はなく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/11/09)
2011-3992 2012/01/12 （事故発生地） 東京都	簡易ガスライター 使用期間：不　明	簡易ガスライターでたばこに点火したところ、大きな炎が出て髪の毛が焦げた。慌ててライターを投げ捨てた際、ごみ箱に入って火が出たので、水などで消火した。 （軽傷）	被害者と連絡が取れず、事故品が入手できないことから、調査できなかった。 （G2）	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/02/07)
2011-3700 2011/12/17 （事故発生地） 愛媛県	簡易ガスライター（着火器具） 使用期間：約１年	使用後の着火器具を畳の上に置いていたところ、畳の一部が焼損し、消火のために持ち上げた際、溶融した樹脂が手に付着して火傷を負った。 （軽傷）	当該製品は、長さ約１３０ｍｍの着火器具で、ノズル部（約５５ｍｍ）と燃料タンク部（約６０ｍｍ）の間に着火レバーを含む中間ケース部がある。事故品は、残存燃料がなく、中間ケース部分が焼損・溶融し、燃料タンクの上部に亀裂があり、側面は熱によって変形して膨らんでいた。事故品から漏れ出たガスに外部の火が引火した可能性が考えられるが、火源等は不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/01/18)

製品区分：　06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3306 2011/11/07 （事故発生地） 神奈川県	靴（ブーツ、女性用） MF1717 トゥインクルジャパン(株) 使用期間：未使用	婦人用ブーツの中底から、針のような金属が突き出ていた。 （被害なし）	事故品に突き出ていた金属は、製造時、靴の中底を木型に固定するために打たれたステープルで、作業終了時点で除去すべきところ、当該工程がなされず、さらに検査で見出せなかった不良品が市場に流通したものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。 なお、在庫品及び今後生産する製品については、自社での検品後、第三者機関による再検品を実施し、品質管理を強化することとした。	輸入事業者 (受付:2011/12/06)
2011-2253 2011/08/00 （事故発生地） 栃木県	眼鏡（サングラス） 使用期間：約１か月	サングラスを使用したところ、両耳上部に湿疹ができた。 （軽傷）	事故品のつる（ポリウレタン樹脂製合成皮革）に含まれる成分により接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2011/09/07)

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3701 0000/00/00 （事故発生地） 奈良県	カメラ AF-1 TWIN オリンパス光学工業（株）（現在：オリンパスイメージング（株）） 使用期間：約１５年	使用中のカメラが発熱し、使用できなくなった。 （ 製品破損 ）	長期使用（約１５年）により、ストロボ回路のトランジスターが故障したため、トランジスターが異常発熱し、発煙及び外郭樹脂の一部が熱変形したものと推定される。 （ C1 ）	製造事業者は、２００６（平成１８）年２月２０日、２００７（平成１９）年２月２１日付けの新聞及びホームページに告知を掲載し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者 (受付:2012/01/18)
2011-2782 2011/10/08 （事故発生地） 神奈川県	ゴルフクラブ（アイアン） 使用期間：約１１か月	使用中のゴルフクラブのグリップシャフト部分が折損し、右手指に軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	事故品はシャフトの強度及び金属組織に異常はなく、２箇所に生じた凹みの一箇所で折損していることから、事故前に生じた凹みに応力が集中して折損に至ったと考えられるが、凹みが生じた状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2011/10/21)
2011-3836 2011/12/07 （事故発生地） 神奈川県	スポーツ用ヘルメット 使用期間：約３年５か月	ヘルメットをかぶってスケートで滑走中に転倒し、ヘルメットの留め具などで軽傷を負った。 （ 軽傷 ）	同等品で確認した結果、アゴひもの構造、使用部品から部品が当たり受傷したのではなく、転倒した際にスケートリンクにアゴを打ち受傷した可能性が高いと考えられるが、受傷時の状況が不明であり、事故品はスケート場で靴とともに貸し出されたもので、事故後も使用されており、事故品の特定ができなかったことから、調査できなかった。 （ G2 ）	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。 なお、今後輸入する製品については、取扱説明書の使用上の注意事項をＳＧ基準に準拠したものに改め、本体表示もＳＧ基準に準拠したものに改めることを検討することとした。	輸入事業者 (受付:2012/01/25)
2011-3299 2011/11/29 （事故発生地） 北海道	デジタルカメラ 使用期間：約８か月	使用中のデジタルカメラの上部から発煙した。 （ 被害なし ）	内部に液体の痕跡があり、結露などの影響が考えられるが、カメラに異常はなく、発熱の痕跡は確認できないことから、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2011/12/05)

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2713 0000/00/00 （事故発生地） 神奈川県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：約２か月	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/13)
2011-2734 2011/00/00 （事故発生地） 神奈川県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)
2011-2735 2011/00/00 （事故発生地） 東京都	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)
2011-2736 2011/00/00 （事故発生地） 埼玉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2737 2011/00/00 （事故発生地） 東京都	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)
2011-2738 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)
2011-2739 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)
2011-2740 2011/00/00 （事故発生地） 東京都	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/18)

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2741 2011/00/00 （事故発生地） 東京都	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/18）
2011-2742 2011/00/00 （事故発生地） 福岡県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/18）
2011-2743 2011/00/00 （事故発生地） 愛媛県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/18）
2011-2744 2011/00/00 （事故発生地） 千葉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/18）

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2745 2011/00/00 （事故発生地） 神奈川県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが折れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している溶接部付近でスプリングが破断しており、破断部位の結晶観察の結果、溶接時の熱が破断に影響した痕跡が認められたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷によりスプリングが破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/18）
2011-2857 2011/10/22 （事故発生地） 静岡県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/31）
2011-2858 2011/10/22 （事故発生地） 千葉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：約１日	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/31）
2011-2859 2011/10/24 （事故発生地） 神奈川県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/31）

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2860 2011/10/23 （事故発生地） 広島県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/31)
2011-2861 2011/10/23 （事故発生地） 岡山県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/31)
2011-2862 2011/10/24 （事故発生地） 宮城県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/31)
2011-2863 2011/10/26 （事故発生地） 千葉県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2011/10/31)

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-2864 2011/10/26 （事故発生地） 神奈川県	運動器具 リズムロッカー （株）テレビショッピング研究所 使用期間：不　明	筋力トレーニング用運動器具の座面を支えるスプリングが外れた。 （製品破損）	当該品は、コイルスプリングにより支えられた座面を前後左右に揺らすことで、腹部の筋力強化、引き締め効果を目的とした運動器具であり、事故品は、台座とスプリングを接合している箇所の溶接が不十分であることが確認されたことから、製造時に溶接施工不良があったため、使用中に繰り返される負荷により溶接部で破損したものと推定される。 （A2）	輸入事業者は、「バネ折れ」及び「バネ外れ」事象に対し、２０１１（平成２３）年１０月５日付でホームページに社告を掲載するとともに、ＤＭを送付し、無償で製品交換を行ったが、改良品として交換対応した製品でも再度「バネ外れ」が生じたため、２０１１（平成２３）年１０月２８日付で再度ホームページに社告を掲載し、既に交換対応した製品を含め、製品の回収・返金を行っている。	輸入事業者 （受付:2011/10/31）
2011-2889 2011/10/01 （事故発生地） 熊本県	運動器具（電動トレッドミル） 使用期間：約３年	運動器具を使用中、急に回転が速くなったため、転倒し、腰に打撲を負った。 （軽傷）	歩行ベルトのフロントローラー部に巻かれているゴムが部分的に破断しており、その状態で歩行すると設定速度以下になるため、正常ローラー部と破断ローラー部で速度差が生じたものとみられるが、破損したゴムには明確な傷が確認できず、製造上の不具合か使用時の巻き込みによるものか判断できず、原因の特定には至らなかった。 （G1）	輸入事業者は、フロントローラー部品破損については他に同種事故発生の情報はなく、２０１１（平成２３）年１月で販売を終了しているため、今後の事故発生状況を注視することとし、既販品についての措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2011/11/04）
2011-4227 2012/01/09 （事故発生地） 宮城県	運動器具（腹筋強化用） 使用期間：約３か月	腹筋強化用ベルトを使用したところ、肋骨を骨折した。 （軽傷）	当該品の機能に異常はなく、使用者は２、３日前から肋骨に違和感を感じていることから、別の原因で肋骨を痛めていた可能性も考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既販品については措置はとらなかった。 なお、取扱説明書には「骨や関節の疾患があり、身体的な活動の変化で悪化する可能性がある方」に対し、使用を禁止する旨記載しているが、一層の注意喚起を図るため、使用開始にあたっての注意タグを添付することとした。	輸入事業者 （受付:2012/02/27）
2011-2986 2011/11/05 （事故発生地） 東京都	玩具（フライングディスク） 使用期間：約１日	使用中の玩具の羽根部分が飛び散り、左腕に裂傷を負った。 なお、当該製品は、３枚のプロペラ状の羽根を有する直径約２５ｃｍのリング型ディスクで、専用シューターでディスクを高速回転させて飛ばす、竹とんぼに類する玩具であった。 （軽傷）	事故品ディスク（ポリプロピレン樹脂製）の羽根は、３枚すべてが、ディスクのリング及び中心部との接合部分（計６か所）で破断していた。事故品ディスクの樹脂に劣化等の異常は認められず、事故の状況から、高速回転中のディスクに異物等が接触した際の衝撃によって破損した可能性が考えられるが、同等品を用いて当該状況を再現した結果に異常はなく、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 （受付:2011/11/16）

製品区分：　08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3105 2011/11/05 （事故発生地） 長野県	玩具（マラカス、電池式） ワンワンとうーたんのマラカス マルカ（株） 使用期間：約３か月	玩具のボタン電池を交換しようとしたところ、３個の内の１個が破損し、そばにいた子供が軽傷を負った。 （軽傷）	付属のボタン電池に不具合があったため、ボタン電池の内圧が上がり、破裂したものと推定される。 （A3）	輸入事業者は、２０１１（平成２３）年１１月１７日付けの新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、販売先に連絡し、対象期間に製造されたものについて、無償で製品回収を行い、ボタン電池を交換している。	輸入事業者 (受付:2011/12/02)
2011-2216 2011/09/03 （事故発生地） 香川県	乳幼児用玩具（携帯電話型、樹脂製） 使用期間：約７日	乳児（生後７か月）が、携帯電話型の樹脂製玩具を口に入れるなどして遊んでいたところ、急に泣き出した。よく見てみると、歯が１本折れていた。 （軽傷）	当該品（ＡＢＳ樹脂製）に、歯との接触を示す傷等の痕跡は認められず、詳細な使用状況等は不明であり、原因の特定はできなかった。 （G1）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既販品についての措置はとらなかった。 なお、注意表示に、なめたり噛んだりしない旨を追記することとした。	消費者センター (受付:2011/09/06)

製品区分：　10.繊維製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2011-3804 2011/12/19 （事故発生地） 東京都	衣類（コート、女性用） ループショートポンチョ 1104A330-340（ブランド：rienda） （株）バロックジャパンリミテッド 使用期間：不　明	コートに金属片が混入していた。 （ 被害なし ）	混入していた金属片は手縫い針で、当該製品のすべての製造過程で使用されている針と形状が異なっていることから、製造段階で混入した可能性は考えにくく、縫い針が混入した時点は不明であり、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるが、２０１２（平成２４）年1月１６日付けホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	輸入事業者 （受付:2012/01/25）
2011-3803 2012/01/08 （事故発生地） 大阪府	衣類（ズボン、女性用） ニットカーゴパンツ 0304A171-0020（ブランド：SLY） （株）バロックジャパンリミテッド 使用期間：未使用	ズボンの、左膝付近の部位に金属片が混入していた。 （ 被害なし ）	混入していた金属片は、製造工程の補修作業で使用していた手縫い針であり、手縫い針の管理及び検針が不十分であったことから、折れた手縫い針が混入した製品が市場に流通したものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年1月１５日付けホームページで社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、検品報告書に捺印を義務づけ、報告内容の確認漏れを防止するなど、品質管理の強化徹底を図ることとした。	輸入事業者 （受付:2012/01/25）
2011-4092 2012/02/09 （事故発生地） 東京都	衣類（パジャマ、カットソー、女性用） Dollサテンオールインワン R458733-01（ブランド：Ravijour） （株）ベリグリ 使用期間：未使用	パジャマに金属片が混入していた。 （ 被害なし ）	混入していた金属片は、折れたミシン針の先端部分であったことから、製造工程において使用されていたミシン針が折損して混入し、当該製品に使用されていた付属品が検針器非対応品であったため、不十分な検針作業となり、検査等で見いだせなかったものと推定される。 （ A3 ）	輸入事業者は、２０１２（平成２４）年2月9日付けホームページに社告を掲載し、製品の回収と検査を実施している。 なお、検針器非対応の部品を使用する製品について、検針体制を強化することとした。	輸入事業者 （受付:2012/02/15）
2011-1890 2011/08/12 （事故発生地） 兵庫県	寝具（シーツ） 使用期間：１回	購入したシーツを初めて使用したところ、シーツとの接触部分に発疹が出た。 （ 軽傷 ）	事故品に含まれる成分によりアレルギー性接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因の特定はできなかった。 （ G1 ）	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター （受付:2011/08/23）